医学科教育学修プログラム 令和3年度前期 1年次

【米子地区授業時間】

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	:10:30 ~ 12:00
3時限	:13:00 ~ 14:30
4時限	:14:50 ~ 16:20
5時限	·16·40 ~ 18·10

1時限: 8:45 ~ 10:152時限:10:30 ~ 12:003時限:13:00 ~ 14:304時限:14:45 ~ 16:155時限:16:30 ~ 18:00

令和3年度 授業時間配当表(医学科1年次)

					1:	年前期					
	1週 1月	限 16进	1週	2限	16週	1週	3限	16週	1週	4限	16週 5限
	前半	後半		前半 後半		前半	後半		前半	後半	
月	キャリア入門④ 試(1) 基格	遊運動器学(4)⑥ 試(1))	基礎運動器学(12)③	試 (1)	情報リテラシ(7)	基礎化学(8)	試 (1)	情報リテラシ(8)	基礎化学(7)	試 (1)
火	キャリア入門 (4)④	基礎生物学(5)② 試(1))	基礎数学(15)	試 (1)	コミュニケー	ション英語A(15)	試 (1)	ドイツ語・フランス語・中	国語・ロシア語基礎 I (15) 試 (1)
水	早期体験ボランティア(8)	基礎生物学(5)② 試(1)	早期	期体験ボランティア(8) 基礎手話(3)④	試 (1)	早期体験ボランティア(8	基礎物理学(8))	早期体験ボランティア(8)	基礎物理学(7)	試 (1)
木	ヒューマンコミュニケー	ーション I (15) 試(1)	;)	ヒューマンコミュニケーション I (15)	試 (1)	教養基礎(8)	基礎運動器学(7)	試 (1)	教養基礎(7)①	基礎運動器学(7)	試 (1)
金	キャリア入門 (4)④	基礎生物学(5)② 試(1))	基礎手話(12)③	試 (1)	健康スポー	ツ(11)② キ (1)	運 試 (1)	健康スポーツ	ノ(11)②	重 試 (1)

									1	年後期									
	1週		1 ß	艮	16	周 1	週 2[限 1	16週	1週	3限		16週	1週		4限		16週	5限
		前半			後半		前半	後半		前半		後≐	¥	前	〕半		後半		
月	基医 オリ①	€	行動科	学(8)	0		教養選	択(15)①		最新診断· 治療学(2)②	助科学(8))	•	医学史 (2)②	行重	加科学(8)	•	
火			細胞生化学((15)	0	•	細胞生化	学(15)	0	コミュニケー	-)	-	・フランス語・「			I (15)①	
水		細胞組織的	学(7)①	実験!	動物学(8)		細胞組織学(8)	医用統計(8)		最新診断・ 治療学(3)① 基医体験 基 (6-8)	医体験 B (6-8)	基医 体験C (6-8)	基礎地域 医療学(4)	医学史 (2)②	基医体験 基 A (6-8)	医体験 B (6-8)	基医 体験C (6-8)	基礎地域 医療学(4)	
木					0	•	細胞生理	細胞生理学(15)			BCから	ABCから 2回受講	細胞組織 実習(3)	医学史 (2)②	ABCから AE 2回受講 2回	BCから 回受講	ARCHIE	細胞組織 実習(3)	
金	遺伝生化学(15)				0	•	教養選	択(15)①		免疫生	- 生物学(15	5)	細実 (1)	発生医	医学(8)	基医 体験 C		!組織 肾(6)	

: 生命科学科と合同講義

^{※()}内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。 ※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。 ※5限目等で補講を行う。休講・補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

① 授業に組み込んだ予備コマ数 ●調整用・試験用の予備コマ数

令和3年度•七曜表(医学科1年次)

16调制

		前	Ī		-	期		週
	П	月	火	水	木	金	H	数
					1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	1
4	11	12	13	14	15	16	17	3
	18	19	20	21	22	23	24	3
	25	26	27	28	29	30	1	4
	2	3	4	5	6	7	8	補
	9	10	11	12	13	14	15	5
5	16	17	18	19	20	21	22	6
	23	24	25	26	27	28	29	7
	30	31	1	2	3	4	5	8
	6	7	8	9	10	11	12	9
6	13	14	15	16	17	18	19	10
U	20	21	22	23	24	25	26	11
	27	28	29	30	1	2	3	12
	4	5	6	7	8	9	10	13
7	11	12	13	14	15	16	17	14
'	18	19	20	21	22	23	24	補
	25	26	27	28	29	30	31	15
	1	2	3	4	5	6	7	16·試
	8	9	10	11	12	13	14	
8	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31	1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11	
9	12	13	14	15	16	17	18	盂
9	19	20	21	22	23	24	25	再試
	26	27	28	29	30			D*V

		後			-	期		週
	П	月	火	水	木	金	H	数
						1	2	補
	3	4	5	6	7	8	9	1
10	10	11	12	13	14	15	16	3
10	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4
	31	1	2	3	4	5	6	5
	7	8	9	10	11	12	13	6
11	14	15	16	17	18	19	20	7
' '	21	22	23	24	25	26	27	8
	28	29	30	1	2	3	4	9
	5	6	7	8	9	10	11	10
12	12	13	14	15	16	17	18	11
12	19	20	21	22	23	24	25	12
	26	27	28	29	30	31	1	補
	2	3	4	5	6	7	8	13
	9	10	11	12	13	14	15	14
1	16	17	18	19	20	21	22	15
	23	24	25	26	27	28	29	16·試
	30	31	1	2	3	4	5	試
	6	7	8	9	10	11	12	験
2	13	14	15	16	17	18	19	再
	20	21	22	23	24	25	26	試
	27	28	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	
3	13	14	15	16	17	18	19	
J	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			

備◇◇◇◇◇◇

- ~~···· ◇ 4月6日(火) 入学式
- ◇ 6月1日(火)鳥取大学記念日
- ◇ 7月30日(金) 定期試験期間開始
- ◇ 8月6日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 9月17日(金) 再試験期間開始
- ◇ 9月30日(木) 再試験期間終了

- > 12月28日(火) 水曜日授業
- ◇ 1月14日(金) 午前のみ金曜日授業
- ◇ 1月26日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 2月8日(火) 定期試験期間終了
- ◇ 2月9日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月24日(木) 再試験期間終了



鳥取大学医学部医学科コンピテンス・コンピテンシーとの関連表【1年次(新カリキュラム)】

	高度 Advance d	Α	医師と同等のレベルであること	学年				1-3年										14	年					
	応用 Applied	В	スチューデントドクター相当の医学生として 模擬的に関与、行動できる		入門	目教 養	目教 養	目教 養	目教 養	外国	健康	行動	基礎	最新	医学	実験	医用	基 礎	細胞	細胞	細胞	免 疫	遺伝	発 生
		С	基盤となる能力を習得していること	£i.	科目	主 題	基幹	基幹	基幹	語科	スポー	科 学	医学	診断	史	動物	統計	地域	組織	生理	生化	生物	生化	医学
į	基盤 Basic	D	基盤となる知識を習得していること	目名	大学入門ゼミ・情報	科 基礎手話・ 医療手話・	科 人文社会 分野(心理	科 自然分野 (基礎生物	料 実験演習 分野(早期	目 コミュニ ケーション	ツ科		体 験	治療		学	学	医療 学	学	学	学	学	学	
ļ		D	基盤となる知識を省待していること 経験・習得する機会はあるが、単位認定に	-	リテラシ・ キャリアス 門	社会福祉・	学·生命倫 理学)	学、基礎 化学など)	体験ボラン ティア、ヒューマ ンコミュニケー ションなど)	英語・医療 英語・第二 外国語な ど	学実			登				7						
		E	関係ない						737-42	_	技													
		F	経験・習得する機会がない	位和		1	14	9	6	8	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.5	2	2	1 林	1 +n	0.5
				日責								野俊	藤俊	藤俊	留	大林徹	崎孝	谷 口 晋	田崇	松尾聡	松浦達	美	初沢清	竹 内 隆
作	軸理・プロフ	フェッシ	ョナリズム	者								也	行	行	ÊΒ	也	志	-	生		也		隆	
吉者	の利益を	E重視?	『するための倫理観を持ち、それに基づいて? 「る患者中心の医療を習得し、実践できる。 「鑚して高い医療水準と誠実さを持ち続けるた			5条も土地/一 1	- z - a - a -	****	±.1±+ 1	ナ田でき	z													
			生命倫理を理解して、適切に行動または判断			E E	D	E	D 514371	F	ە F	С	Е	D	D	D	Е	Е	Е	Е	Е	Е	Е	Е
2	は判断で	きる。	究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動 『ライバシーに配慮し、守秘義務を厳守するこ		F	F	D	F	F	F	F	D	F	F	Е	D	F	F	F	F	F	F	F	F
5	できる。		ドについて理解し、実践できる。	,,	F	F C	D D	F	В	F	F	D D	F	F	F	F	F	F	F F	F	F	F	F F	F
5	内発的動 態度を維	機の重 持向上	重要性を理解して自己学習し、医療の知識、抗 することができる。		С	E	D	F	E	F	F	С	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
б	確にする	ことが			С	С	D	F	В	F	F	D	F	F	D	F	F	Е	F	F	F	F	F	F
7 8	患者や家	を族には	:たすため、信頼できる行動をとることができる :さまざまな価値観があることを認識し、受け:		E	С	D D	F	В	F D	F	D D	F F	F	F F	F	F F	F E	F	F	F	F	F F	F
9	ることがて 同僚や後 有できる。		間で、診療に関する知識や技能を教えあって	共	F	E	F	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
U	様々なキ て考えるこ	ことがっ		こつい	С	Е	F	Е	D	F	F	D	Е	Е	F	F	F	Е	E	E	E	Е	F	F
思い	ミュニケー いやりの心	や共愿	, 8的理解力といったヒューマンコミュニケーショ -ションしたり、地域フィールドの中でコミュニケ	ン能	力を実践	的に習得	引て、医	療現場等	等で応用	できる。	t-c-t-00-	e+7												
情報	社会を理	፼解して	ーンョンしたり、心域フィールトの中でコミュー 、安全かつ有効に情報ネットワークを活用で Eとコミュニケーションを通じて、良好な関係を	きる。	1					1	ı		_	_		_	_	-	_	_	_	_	_	-
1	ことができ	きる。	ンバーとコミュニケーション通じて、連携を図る		F D	B F	D D	F	В	F	F E	D D	F	F	F	F	F	E F	F	F	F	F	F F	F
3	聴覚障害		の障害者と手話等でコミュニケーションをとっ ポートすることができる。	て、	F	В	F	F	Е	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
4	地域フィー ミュニケー	ールドの)中で、地域住民、行政関係者、医療関係者 をとり、社会性を身につけ良好な関係を築くこ		F	Е	D	F	В	F	F	D	F	F	F	F	F	Е	F	F	F	F	F	F
			情報ネットワークを活用してコミュニケーショ 収集したりできる。	ンを	С	F	D	F	С	С	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
ΙŦ	-一ム医療	ŧ	と と と と と と と と と と	<u>りとと</u> :	もに、医師	師としてリ	ーダーシ	ップを発	揮してチ	ームビル	ディング	する能力	を習得し	、実践で	きる。									
	医療チー. ができる。	ムの中 。	で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行	うこと	F	F	D	F	В	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F
3	観がある	ことを	版を目指す学生と交流し、それぞれに異なる値 忍識し、受け容れることができる。 機との連携を実践できる。	■1 1 旦	E F	F	D F	F	F E	F	F	F	F F	F	F F	F	F F	F F	F	F	F F	F	F F	F
7 2	医学の知識	哉	- 機医学、臨床医学、社会医学の知識を習得	17			'	'		'	'	'	'	•		•	'	'	'	'	'	'	•	
医痨	₹安全の基 物理学・イ	き礎を 与	さび、予防と対策を講じることができる。 :物学の知識を人体の構造や機能の理解に		F	F	F	D	F	F	F	F	С	D	F	С	F	F	D	D	D	D	D	D
2	<u>できる。</u> 人体の正 態の理解		と機能や生命現象に関する知識を習得して 日できる。	、病	С	F	D	D	F	F	F	E	D	D	F	D	F	F	D	С	D	D	D	D
3	人体に関	する正	常および病態の知識を診断・治療に応用でき		С	F	D	Е	F	F	F	F	Е	Е	F	Е	F	F	Е	Е	Е	D	Е	Е
4 5	用できる。	0	:本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践 主文の情報を活用して、科学的根拠に基づく		C	C	E F	F	F	F	F	F	E F	E F	F	E F	F	F	Е	E	E	E	E	-
	(EBM)を 疫学、予 る知識を	実践で防、保保部の	きる。 建、福祉、医療経済といった医療の社会性に て、地域で応用できる。	関す	F	D	D		F	F	F	F	F	F	-	F					-			E
/	医療安全 の事故及	の知識	と、心場で応加できる。 娘を習得して、患者や医療従事者に起こる医療 関連感染症を防ぐことができる。				U	F	Е	F	F	Е	F	D	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F F
	診療の実践 その要な ・の診療を	進	の対性の大性であってこれてしる。	寮上	F	Е	F	F F	E E	F F	F F	E F	F	D F	F F	F		E F		-		F	F	F
1							F	F	Е	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F F	F	F	F	F F	F F
	早期からすことがで	症候・ 3よび3 医療従	病態について理解するとともに、基本的な診 人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的	療知言			F	F	Е	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F F	F	F	F	F F	F F
2	早期から すことがで 適切な医 身体診察	症候・ およ療徒 できる。 療面接 で変	病態について理解するとともに、基本的な診 と人的医療の能力を習得し、実践できる。	療知記	歳と診療 D	技能を用 E C	F いて医療 D F	F F T 面接お。 F	E にび身体 C F	F 診察を行 F	F い、得ら F	F れた情報 D E	F F F	F 臨床診断 E F	F Fを行い、 E F	· F 治療計i	F F E E	F すること; E F	F F ができる E F	F F E F	F F	F F F	F F F	F F E F
3	早期から すことがで 適切な医 身体診察 病歴や身	症候・ およ療徒 できる。 療 適り できる	病態について理解するとともに、基本的な診 と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。	療知記に示	載と診療	技能を用	F いて医療 D	F F T 面接お。	E に C	F F 診察を行	・ F い、得ら	F れた情報 D	F をもとに F	F 臨床診断	F F fを行い、 E	· F 治療計ī	F F E	F すること: E	F F ができる	F F	F F	F F F	F F F	F F F
3	早すす適身状病釈病かがで、医察断のとない。 とれる いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん	症はな療る。 症はな療る。 変をでする。 変をでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 のでで。 。 のでで。	病態について理解するとともに、基本的な診 と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、	療知記に示	載と診療 D F	技能を用 E C	F いて医療 D F F	F T面接お。 F F	E C C F	F F F F F	F い、得ら F F	F れた情報 D E F	F F F F	F 臨床診制 E F	F F fを行い、 E F	· F 治療計ī E F	F F E F F	F することが E F F	・ F F ができる E F	F F F F	F F F	F F F	F F F	F F F
3 4 5 6	早す 適 身状病釈病疾 適期こ切 体を歴で歴患 切かがで 診判やき、を ないを ない かいがい 医 察断身る診診 治	はおります。 症よりない。 症はないでは、 できるのでは、 変が、 がいでする。 では、 変が、 でする。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	病態について理解するとともに、基本的な診 との医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 別に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果 、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行 ことができる。 ほと立案することができる。	療知記に示	献と診療 D F F F	技能を用 E C F F	F いて医療 D F F D	・ F F F F F	E C F F F	・ F 診察を行 F F F	F F F F F	ト ト ト ト ト ト	をもとに F F F F	F E F F F	F F を行い、 E F F F	· F 治療計i E F F	F F E F F F	F E F F F	F F F F F F F	F F F F	F F F F F F	F F F F	F F F F F	F F F F F F
3 4 5 6 7	早す適身状病釈病疾適診がで、医察断身る診診治・や	ないで、療をきない。 変をで、療をきる。 変をでする。 変をでする。 変をできる。 です。 でする。 です。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 で。	病態について理解するとともに、基本的な診 と外医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 同に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を ことができる。	療知記に示	載と診療 D F F F	技能を用 E C F	F いて医療 D F F D	F T面接およ	E はび身体 C F F	・ F 参察を行 F F F	F F F F F	ト た情報 D E F F	をもとに F F F F	F E F F	F F F F F F	· F 治療計[F F	F F F E F F	F することが E F F	F F ができる E F F F	F F F F	F F F F F	F F F F	F F E F F	F F F F F
3 4 5 6 7 8	早す 適 身状病釈病疾 適 診 病 カンらが 医察断身る診診治 録 状 ファビ 医をな 録 状 ファビー かっかい かい で という かい かい で という かい	なる医で療をで体。察断療医・サンスの医ので療をできる。 いまれる かいまれる かいまれる かいまれる はい かいまれる まいまれる しょう はい かい	病態について理解するとともに、基本的な診 といり医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 にで患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体を部の所見をとり。 の結果等から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行 ことができる。 を立案することができる。 (書を適切に作成できる。 どで臨床実習の成果を発表、討議できる。	療知記に示	載と診療	技能を用 E C F F	F D F F D D F	F 面接お。 F F F F	E C F F F F	・ F F F F F F F	F F F F F F	ト ト ト ト ト ト ト	をもとに F F F F F	F E F F F F	F F E F F F F	· F 治療計i	- F F E F F F	F F F F F F	F F ができる E F F F F	F F F F	F F F F F	F F F F F	F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3 4 5 6 7 8 9 I 失	早す適身状病釈病疾適 診 病 カートントン でいる いっぱい かい ない いっぱい かい いっぱい ない いっぱい ない いっぱい かい いい	症は医で療をで体。察断療医・サン創心のはなりで療をです。 原動物 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	病態について理解するとともに、基本的な診と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 同に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を と立ますることができる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 後で、まずることができる。 とで、まずることができる。 とで、まずることができる。 まを適切に作成できる。 とで、ないできる。 とで、ないできる。 とで、ないできる。 とで、ないできる。	療知証の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表	載と診療 D F F F F F	技能を用 C F F F F	F いて医療 P F D D F F	F F F F F F F F	E にび身体 に F F F F F F	F F F F F F F F	F F F F F F F	ト ト ト ト ト ト ト ト	をもとに F F F F F	F E F F F F	F F F F F F F F	· F A療計i	F F F F F F F	F F F F F	F F F F F F F	F F F F F	F F F F F F	F F F F F	F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3 4 5 6 7 8 9 I 失 イノ・ 1	早す適身状病釈病疾適 診 病 カロ知べ医を明といな診判でで歴患が 療 状 ン 探的・学理からが、医察断身る診診 治 や 明 レを突込ぎする	確よ医疗療をで体。察断療 医 や ン創心の研合・ 対策をで体。察断療 医 や ン創心の研合・ 対策を しょ な 作を重究。	病態について理解するとともに、基本的な診と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 同に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行 とかできる。 「巻立薬することができる。 「書を適切に作成できる。 「書を適切に作成できる。 「まな」では、 とて、まな、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、と、	療知語を解して、病を解して、	載と診療 D F F F F F F F	技能を用 E C F F F F F	F いて医療 D F F D D F F F F	F F F F F F F F F F F	E C F F F F F F F E F	F F F F F F F F	F F F F F F F F F	ト た情報 D E F F F F F	をもとに F F F F F	E F F F F F F	F E F F F F F F F C	F 治療計i E F F F F F	F F F F F F F	F すること; F F F F F F	F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3 4 5 6 7 8 9 I 失 イン・ 1 2	早す 適身状病釈病疾 適 診 病 カロ気へ医を医こ期と 切 体を歴色で歴典 切 療 状 フ 探的シー学理学がかが、医察断身る診診治 や 明 レと疾みユキで手きかい でいます かい ア の ア で ア で ア で ア で ア で ア で ア で ア で ア で	確よ医で療をで体。察断療 医 や ン 創心の学き科を候び療る 面き診 所す計 療 患 ス 道を重研る学的・1 後の学き科を 見る 画 ダ オ な 直移重発。的	病態について理解するとともに、基本的な診と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 同に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を と立ますることができる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 後で、まずることができる。 とで、まずることができる。 とで、まずることができる。 まを適切に作成できる。 とで、ないできる。 とで、ないできる。 とで、ないできる。 とで、ないできる。	療知に示病を行い、	載と診療 D F F F F F F	技能を用 E C F F F F	F LIVで医療 F F D D D F F F F	F F F F F F F F F F	E にび身体 C F F F F F E	・ F F F F F F F F	F い、得ら F F F F F F		F F F F F F C C C C C C C C C C C C C C	F B B B F F F F F F F	F F F F F F F	F 治療計i F F F F F	F F F F F F F F F	F	F F F F F F F F	F F F F F	F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F	F F F F F F F
3 4 5 6 7 8 9 I 気 イノハ 1 2 3	早す適身状病釈病疾適 診病 カーの知べ医を医こデる簡明といい体を歴で歴患り 掠 状 フ 探的・学 理学と タートのかい 医 変 野り身 る 診診 治 や 明 レ と 突 ン 卑 する を に する と で ま かい と と で ション・ ア 深 ア コ 科で す ご き かい と と で ション・ ア ア ア ア コ イ ア ・	症よ医で 療をで体。察断療 医 や ント側の学き料き解した。 では疾る面 適き診断す 計療 医 や ント側のの学き料き解した。 後を重変。のし、義のをは、一般をは、一般を重要を、のし、義の	病態について理解するとともに、基本的な診 を入的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 川に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果 、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行 ととしができる。 ・建立案することができる。 ・建立案することができる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 生性を理解して、実践できる。 なの成果が社会に貢献している実情を知り、重 ・意義のある研究課題を見出し、研究に取り、 論理的に発表・討論してブレゼンテーション・ ある研究課題を見出し、トランスレーショナル ある研究課題を見出し、トランスレーショナル	療知に病を解して、病を行い、	載と診療 D F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	技能を用 E C F F F F F F	F いて医療 D F F D D F F F F	F F F F F F F F F F C C	E C F F F F F F E F E F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F	ト た情報 D E F F F F F	をもとに F F F F F	E F F F F F F	F F F F F F F F F	F 治療計 F F F F F F	F F F F F F F	F	F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F D D	F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3 4 5 6 7 8 9 TI 気管に イノハ 1 2 3 4 5	早す 適 身状病釈病疾 適 診 病 カ ロ約へ医を医こデる臨サ創に知い は を に を な 録 説 フ 探 邦・学 学 が ・ の 手 性 内 らが 医 察断身る診診治 や 明 リレ と 奈シュ で す で の 手性 で か で と	症よ医で療をで体。察断療 医 や ン 創心の学き科を解 意可かき体が療る 面 複句多 見る 画 ダーオ な 街手窓 の い	病態について理解するとともに、基本的な診と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 同に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行ことができる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 とてなすることができる。 また、基礎と臨床の連携で消費されるリサーラ程と理解して、実践できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重に意義のある研究課題を見出し、研究に取り論理のに発表・討論でブレゼンテーション・ある研究課題を見出し、ドランスレーショナルについて探索できる。 (療人となる基礎を身につけて、診療や医学も	療知言、病解い、「そぞ知でして、	 歳と診療 F D 	技能を用 E C F F F F F F F F F F	F D D F F F D D F F F D D F F F F D D D F F F D D D F F F D	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F E E E F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F T T F F F F F F F F F F F F D D F	F F F F F F F F F F C C		F F E F F F F F F F F F F F F F F F F F	F 治療計 F F F F F F F F	F F F F F F F F F F C C	F すること F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3 4 5 6 7 8 9 I 矢 イノノ 1 2 3 4 5 6	早す 適 身状病釈病疾 適 診 病 カ 四 知べ 医を医こ子る臨サ剤に医のいた いいかい 医性性性 はいい ない ア 解り ア 東京 シー・ 原一 きに 原のいた で 医察断身 る診診 治・や・明・ア と ア 東京シー・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア	症よ医で療をで体。察断療 医 や ン 創心の学き科を解 意可かき体が療る 面 複句多 見る 画 ダーオ な 街手窓 の い	病態について理解するとともに、基本的な診と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等 の情報を整理して臨床推論を行ことができる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 とて鑑することができる。 また、基礎と臨床の連携で消養されるリサーラ 性性を理解して、実践できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重 に意義のある研究課題を見出し、研究に取り 論理的に発表・討論でブレゼンテーション ある研究課題を見出し、ドランスレーショナル について探索できる。	療知言、病解い、「そぞ知でして、	歳と診療 D F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	技能を用 E C F F F F F F C C C C C C C C C C C C C	F D D F F F D D D F F F D D F F F F D D F F F F F D D F F F F F D D F F F F F D D F F F F F D D F F F F F D D F F F F F D D F F F F F D D F F F F D D F F F F D D F F F F D D F F F F D D F F F D D F D	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F F E E F E E F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F D E F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F E F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F 治療計 F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F	F すること F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3 4 5 6 7 8 9 TI 常イノ・・ 1 2 3 4 5 6 III 巨 II I I I I I I I I I I I I I I	早立 適 身状病態病疾 適 診 病 力 い 即 4 で 医を医子う る跡 割に医る 隙 一期 上 4 収 該判 中 5 で 原 2 で 原 3 で 原	症よ医で療をで体。察断療 医 や ン 創心の研る学的 意可かきけいに対象る 面通合診 所す計 療 医 や ン 創心の研る学的 (類似な多句) がしている。	病態について理解するとともに、基本的な診 を入的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 別に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を にとかできる。 きを道切に作成できる。 書を適切に作成できる。 参演に参加できる。 ととで臨床実習の成果を発表、討議できる。 を主義と臨床の選集を消費されるリサーラ 使を理解して、実践できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重 に急減のある研究課題を見出し、研究に取り 論理的に発表・討論してプレゼンテーション・ ある研究課題を見出し、トランスレーショナル について探索できる。 成人となる基礎を身につけて、診療や医学能 明の重要性を理解して、イノベーションを実践 のできる語学能力と国際感覚を身につけて、 のの重要性を理解して、イノベーションを実践	療知に、病解い、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	版と診療 F F F F F F C F F D E	技能を用 E C F F F F F C C C F F F F F F F F F F F F F	F D F F D D F F F F F D D D F F F D	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F F F E F F E F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F D E F F F F D F E E E	F F F F F F F F C C C E E D D	F F F F F F F F C C C	F F F F F F F F F F F F F F F E E E E	F A療計 E F F F F F F F C E E	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F E F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	
3 4 5 6 7 8 9 1 1 2 3 4 5 6 6 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	早す。 鼻牙病病疾病 診 病 かい 知べ 医を医こう医学副に 医系属学副 にない 終 村、 シー類的・学理学と一。 床一道応療る 際一 英の行び 医 察断身必診診 治 や 明・レン療の・学理学と一。 床一道応療る 際一 英の行び 医 察断身必診診 治 や 明・レン療の・学理学と一。 床一道応療 と 世 ル と 母 い と 安 シギワ て すでき に し ル と 母	・症は医で・療をで体。察断・療・医・や・ノントでの学さ科を解・意可かきけ、に、国・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	病態について理解するとともに、基本的な診と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体を選択し、検査結果等の信報を整理して臨床推論を行ったができる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 とで臨床業習の成果を発表、討議できる。 とどで臨床業習の成果を発表、討議できる。 とどで臨床業習の成果を発表、討議できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重し意義のある研究課題を見出し、研究に取り 論理的に発表・討論してプレゼンテーション・ ある研究課題を見出し、「ランスレーショナル」について探索できる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	療知に、病解い、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	載と診療 F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	技能を用 E C F F F F F F F F F F F F F	F D D F F F F F F D D D D F F F F F F D	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F E E E F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F D D E F F F F F D D F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F C	F F F F F F F F F F F F F F F F F F E	F 治療計 F F F F F F F F C E	F F F F F F F F F F	F	F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E E F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	
3 4 5 6 7 8 9 7 1 1 2 3 4 5 6 6 1 1 2 3 4 5 6 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	早す三分の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	(症)医で)療(をで体)、察断療 医 や ソショルの学さ科を解(意可かきけ) に国 視 話候が疾る面(適合診) 所す計 療 患 ス 造を重かって、 類能なるる 対語 点 をいう従う 持切る署 りる画 歩 ま な 造手手曳突。的 、 類能なる。 発 対 甚 点 を	病態について理解するとともに、基本的な診入的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果・ 、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行ったができる。 と立案することができる。 書を適切に作成できる。 。 と適果等のは果全発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 との成果が社会に貢献している実情を知り、軍に急議のある研究課題を見出し、研究に取り 論理的に免表・討遇してブレゼンテーション・ について課題できる。 の成果が社会に責献している実情を知り、軍に急遽のある研究課題を見出し、特定に取り 論理的に免表・計画とブレゼンテーション・ について課題できる。 の成果が社会に責献している実情を知り、軍できる語を提出する。 の成果が社会に責献している実情を知り、軍性を理解して、大力ベーショナルについて課題できる。 の表も研究課題を見出し、トランスレーショナルについて課題できる。 の表も研究課題を見出し、トランスレーショナルについて課題できる。 の表もの表もの表もの表もの表もの表もの表もの表もの表もの表もの表もの表もの表もの	療知に、病解い、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	版と診療 D F F F F F F F F F F F F F	技能を用 E C F F F F C C F F F F F F F F F F F F F	F D D F F D D F F F D D F F D D F F F D D F F F F D D D F F F D D D D D D D D D D D D D	- F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F F E F E F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	 F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	
3 4 5 6 7 8 8 9 I 失 イン・ 1 2 3 4 4 5 6 I 互 I 互 I ブロ 1 2 3 4 4 I 財 財 I 財 I 財 I 財 I 財 I 財 I 財 I 財 I	早す: 富身状病病疾病 診 終 丸 的地烈 医左医二子宫髓切割に医る 關一 英 国 診 解 上切 旅 野神や声を な 鏡 状 シ 境的 『学理学』』 「原子造成療る閣() 甚 簡 際 療 際 成が 医 察断身 6 診診治 治 や 明 ・レ と突み 4 で 3 で 4 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5	(疏伝) () () () () () () () () () (病態について理解するとともに、基本的な診と人的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 を直撃することができる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とを主義と臨床、実践できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重 に意義のある研究課題を見出し、研究に取り 論理的に発表・討論してプレゼンテーション・ある研究課題を見出し、トランスレーショナル。 のできる基礎を身につけて、診療や医学・ 明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。 を大きなる基礎を身につけて、診療や医学・ のできる語学能力と国際感覚を身につけて、原する人となる基礎を身につけて、診療や医学・ の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。ときも話ができる。 医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 を持ち、多様な異文化を理解できる。	療知言、病解い、チャックを受知されています。	 歳と診療 D F F F F F F D E きる。 F F	技能を用 E C F F F F F C C C C F F F F F F F F F F F F F	F D F F D D F F F F D D D F F F F F F F D D D F F F F D D D D D D D D D D D D D	- F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F F E F E F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	
3 4 5 6 7 8 9 5 E I グ 1 2 3 4 5 6 E I グ 1 2 3 4 I I 地 切	早す	に症法の医で療をで体。察断療 医 や ン 創心の学き科を解 意可かきけ に 国 視 話 に 対の体が療を 面適き診 所す計 療 患 や ン 創心の学き科を解 意可かきけ に 国 視 話 に 対の使び療を 面適き診 月る計 療 患 な 骨末事究。的 し、 仮性優多 対話 点 を 関 に健康と	病態について理解するとともに、基本的な診と外的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 に対して身体を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を にとかできる。 書を適切に作成できる。 書を適切に作成できる。 まを適切に作成できる。 まを適切に作成できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重した登地に、実践できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重したのいて探索できる。 の成果が社会に貢献してブレゼンテーション・かる研究課題を見出し、ドランスレーショナルについて探索できる。 療人となる基礎を身につけて、診療や医学時の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。 医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 は持ち、多様な異文化を理解できる。 はい、地域における医療のニーズを認識した。 は、特別には、家族、地域社会、文化などの社会 はいいますないますないますないますないますないますないますないますないますないます	療に示病解い、イ性むり究をある。	 歳と診療 D F F F F F F D E きる。 F F	技能を用 E C F F F F F F F F F F F F F	F D D F F D D F F F F D D D F F F F F F	- F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F F F E F F E F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	 F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	
3 4 5 6 7 8 9 J 第 C / 1 2 3 4 5 6 E E D 1 2 3 4 E H 地 1 2 3 4 E H 地 1 2 3 4 E H 地 1 2 3 4 E H 地 1 2 3 E H 地 1 2 E	早す 適 身状病療療疾 適 診 病 カル 印知火 医医医二子色酸 サ氰に医の一 英 国 診 国 畯 全域的財产位 密熱性の 一英 国 診 国 畯 会域的財产位 密熱性の 一英 国 診 国 畯 会域的 大学理学化一。床一造吃療。際 八 語 際 療 際 会域が10 代 察節 身る影診治 や 明 ・ル と変 3 4 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年	(症は) 医さ療をです。 察断療 医 や ン 創心の学き科学解 意可かきけ に国 視 話 に 切のしに必須な。は確立る診 所す計 療 患 ス 達を事実の 前、 義恪なる る 英語 点 を 関 に健し必ず しんしょ しょうしょ しょうしょ しゅうしょ しゅうしょ しゅうしょ しゅうしょ しゅうしょ しゅうしょ しゅうしょ しゅうしゅう はんき て ぎ 化 見にしまいる	病態について理解するとともに、基本的な診と外的医療の能力を習得し、実践できる。 事者としてのモチベーションを高めて実践的 で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 に行って全身状態や身体各部の所見をとり、 の結果から必要な検査を選択し、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行ったができる。 書を適切に作成できる。 とで強な実することができる。 書を適切に作成できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。と とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 とで臨床実習の成果を発表、討議できる。 の成果が社会に貢献している実情を知り、重に意義のある研究課題を見出し、研究に取り、 論理的に発表・討論してブレゼンテーションがある研究課題を見出し、研究に取り、 の成果が社会に貢献している実情を知り、重に宣義のある研究課題を見出し、研究に取り、 意理と理解して、アレーショナルについて探索できる。 の成果が社会に支献と見い、研究に取り、一定できる語学能力、と国際感覚を身につけて、診療や医学師の重要性を理解して、イノベーションを実質する人と対話ができる。 医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 、と持ち、多様な異文化を理解できる。 は、地域における医療のニーズを認識した。 は、地域における医療のニーズを認識した。 は、地域における医療のニーズを認識して発信できる。 ことできる。	療に、病解い、イ性むり究き用である。で	歳と診療 D F F F F F F F C C C F F F F F F F F F F F F F	技能を用 E C F F F F F C C C C F F F F F F F F F F F F F	F D F F D D F F F F D D D F F F F F F F D D D F F F F D D D D D D D D D D D D D	- F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E C F F F F F E F E F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	 F F F F F F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F		F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	

医学科1年次目次

前期

	区分	授業科目名	
_	教養基礎	教養基礎生物学	 6 ~ 7
_	教養基礎	教養基礎物理学	 8
必修	入門	大学入門ゼミ	 9
必修	入門	情報リテラシ	 10
必修	入門	キャリア入門	 11
必修	主題	基礎手話言語	 12 ~ 13
必修	基幹(自然)	基礎生物学	 14
必修	基幹(自然)	基礎化学	 15
必修	基幹(自然)	基礎数学	 16
必修	基幹(自然)	基礎物理学	 17
必修	基幹(実験演習)	早期体験・ボランティア	 18
必修	基幹(実験演習)	ヒューマンコミュニケーション I	 19 ~ 20
	外国語	コミュニケーション英語A(ウィルシャー)	 21
必修	外国語	コミュニケーション英語A(青砥)	 22
	外国語	コミュニケーション英語A(ジアディーン)	 23
	外国語	ドイツ語基礎 I	 24
選必	外国語	フランス語基礎 [25
选业	外国語	中国語基礎 I	 26
	外国語	ロシア語基礎Ⅰ	 27
必修	健康スポーツ	健康スポーツ科学実技	 28
必修	専門科目	基礎運動器学	 29 ~ 30

- ※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は令和3年度入学者を基準としています。
- ※コミュニケーション英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。
- ※選必の外国語は、前期と後期で同じ言語を選択してください。

授業のレベルについて

- 1:入門及び初級レベル
- 2:中級レベル(基礎科目)
- 3:中級~上級レベル(応用科目)
- 4:上級レベル(発展科目)
- 5:大学院レベル

教養基礎生物学

科目到達目標:生物学(生命観)の基礎の習得。

科目責任者:岩井 元康(非常勤講師)

連絡先:0859-38-7098 学務課教務係に伝言して下さい。

111 🗆	貝讧汨	・ 石 ナ	ト ノレバ	*(非吊劉誦印 <i>)</i>			连帕儿.∪	009-30-7090	学務誄教務係に伝言して下さい。	
回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座· 分野·診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/8(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	序章. 生命と生物学(プロローグ)	岩井 元康	非常勤講師	いて理解する。	
2	4/8(木)	4	112	対面	n°ターン2遠隔(オンデ マンド学習)	第1編。生体物質と細胞 Ⅰ 細胞を構成する成分 Ⅱ 細胞の構造 Ⅲ 真核細胞の構造とはたらき	岩井 元康	非常勤講師	生物体を構成する成分元素や物質を理解する。原核細胞と真核細胞の違いが説明できる。細胞の種類やその大きさが説明できる。生体膜を介した物質の出入りのしくみを理解したあと、真核細胞の微細構造とその主なはたらきを理解する。	
3	4/15(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	第2編 タンパク質と酵素 I タンパク質の構造 II 酵素としてはたらくタンパク質	岩井 元康	非常勤講師	素の基本構造、酵素のはたらきや酵素作用のしくみを理	タンパク質、アミノ酸、立体構造、活性部位と基質特異性、酵素反応の速度、酵素の活性と変性、最適温度、最適pH、競争的的阻害と非競争的阻害、補酵素と金属、フィードバック調節、アロステリック酵素
4	4/15(木)	4	112	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	第3編 細胞間の相互作用とタンパク質 I 輸送にかかわるタンパク質 Ⅱ 情報伝達にかかわるタンパク質 Ⅲ 細胞接着にかかわるタンパク質	岩井 元康	非常勤講師	生体膜や細胞内での物質の輸送のしくみを理解する。 細胞間の情報伝達のしくみが説明できる。多細胞生物 の細胞どうしはどのようにつながっているのかを説明で きる。	チャネル、担体、ポンプ、アクチンフィラメント、微小管、 受容体、リガンド、密着接合、固定結合、ギャップ結合
5	4/22(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	第4編 代謝とエネルギー I エネルギー変化と化学反応 II 呼吸 II 発酵と解糖	岩井 元康	非常勤講師	代謝の反応は、エネルギーとどのような関係にあるのか説明できる。呼吸では、どのようにしてATPがつくられるか説明できる。発酵や解糖ではどのようにしてATPがつくられるか説明できる。	代謝、同化、異化、ATP、解糖系、クエン酸回路、電子 伝達系、細胞質基質、クリステ、マトリックス、酸化的リン 酸化、呼吸商、アルコール発酵、乳酸発酵、解糖
6	4/22(木)	4	112	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	第5編、遺伝子のはたらき I 遺伝情報とDNA II DNAの構造と複製 III 遺伝情報の分配	岩井 元康	非常勤講師	カ表のCC、DNAの度は自我からのように力能でものも	グリフィスの実験、エイブリーらの実験、ハーシーとチェイスの実験、形質転換、ウイルス、ヌクレオチド、二重らせん、メセルソンとスタールの実験、半保存的複製、リーディング鎖、ラギング鎖、岡崎フラグメント、DNAポリメラーゼ、体細胞分裂、間期、前期、中期、後期、終期、細胞質分裂、G1期、S期、G2期、細胞あたりのDNA量
7	5/6(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Ⅱ 遺伝情報の発現	岩井 元康	非常勤講師	の情報は、どのようにタンパク質に翻訳されるか説明できる。	転写、翻訳、セントラルドグマ、mRNA、RNAポリメラーゼ、tRNA、rRNA、センス鎖とアンチセンス鎖、エキソンとイントロン、スプライシング、リボソーム、トリプレット、コドンとアンチコドン、遺伝暗号表、終止コドン
8	5/6(木)	4	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Ⅲ 遺伝子の発現調節とバイオテクノロジー	岩井 元康	非常勤講師	原核細胞と真核細胞の遺伝子発現調節のしくみを理解する。真核細胞の転写はどのようなしくみで調節されのか理解する。目的の遺伝子を増やす、DNAの塩基配列を読み取る、遺伝子を細胞に導入するしくみや方法が説明できる。パイオテクノロジーの進展と課題について説明できる。	調節タンパク質、プロモーター、オペロン、調節遺伝子、基本転写因子、選択的遺伝子発現、遺伝子組換え、制限酵素、DNAリガーゼ、プラスミド、PCR法、電気泳動法、ゲノムプロジェクト、遺伝子導入技術、GFP、トランスジェニック生物、オーダーメイド医療、遺伝子診断
9	5/13(木)	3	112	対面	n [°] ターン2遠隔(オンデ マンド学習)	第6編. 生殖と発生、遺伝 Ⅰ 生物の有性生殖 Ⅱ 染色体と遺伝子 Ⅲ 減数分裂	岩井 元康	非常勤講師	有性生殖にはどのような特徴があるか説明できる。遺伝子が染色体のどこにあるか説明できる。減数分裂はどのようにして進むかを理解し、染色体の乗換えと遺伝子の組換えのしくみが説明できる。	配偶子、減数分裂、有性生殖、相同染色体、常染色体、性染色体、遺伝子座、ホモ接合体とヘテロ接合体、対立遺伝子、対合、二価染色体、核相、単相と複相、キアズマ、独立と連鎖、染色体の乗り換えと遺伝子の組換え、組換え価、染色体地図
10	5/13(木)	4	112	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	Ⅳ 動物の発生	岩井 元康	非常勤講師	動物の配偶子形成と受精のしくみについて理解した後、 ウニ、カエルの発生過程を中心に器官形成のしくみを理解する。	精母細胞、卵母細胞、卵原細胞、精原細胞、動物極、植物極、先体反応、表層反応、卵割、胞胚、原腸胚、外・中・内胚葉、神経胚、異形、胚葉形成、中胚葉誘導、神経誘導、形成体、器官形成、母性効果遺伝子、原基分布図、局所生体染色法、誘導の連鎖、アポトーシス、ホメオティック遺伝子群、Hox遺伝子群
11	5/20(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	V 遺伝 1. 染色体 2. 突然変異 3. ゲノム 4. メンデルの遺伝法則 5. ヒトの遺伝	岩井 元康	非常勤講師	DNAと染色体、染色体の構造、核相と核型、突然変異、 ゲノムについて理解したあと、メンデルの遺伝法則を復 習する。そして、ヒトの遺伝を例に、遺伝学の基礎を理解 する。	染色体、ヒストン、DNA、ヌクレオソーム、核型、核相、突然変異、ゲノム、SNP、一遺伝子雑種、二遺伝子雑種、メンデルの優性・分離・独立の法則、ABO式血液型、血友病、赤緑色覚異常

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
12	5/20(木)	4	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	第7編. 生物の体内環境の維持 I 体内環境と体内環境を維持する器官 II 自律神経とホルモン	岩井 元康	非常勤講師	体内環境はどのようにして一定に保にれているのかを理解するために、まず、体液の種類とはたらきを復習したあと、細胞に必要な物質を運搬するしくみ、心臓と血液の循環や血球の役割などを復習する。次に、体内環境を調節する器官として最も重要な肝臓と腎臓のはたらきを復習したあと、自律神経系やホルモンが体内環境の関節に対してどのとうなけた。まましているかが詳細で	外部環境と体内環境、体液の種類、血液の成分とはたらき、血液凝固、ヒトの循環系、酸素と二酸化炭素の運搬、ネフロン、糸球体とボーマンのう、細尿管と集合管、ろ過と再吸収、原尿、濃縮率、パソプレシン、肝小葉、中心静脈、肝門脈、肝動脈、解毒作用、尿素、胆汁、交感神経と副交感神経、心臓の自動性、ペースメーカー、ノルアドレナリンとアセチルコリン、内分泌腺と外分泌腺、ホルモン、標的細胞、チロキシン、フィードバック、血糖値、インスリン、糖尿病、体温の調節
13	5/27(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Ⅲ 免疫	岩井 元康	非常勤講師	物理的・化学的防御や食作用と炎症のしくみ 3. 適応免疫(獲得免疫)は反応するリンパ球の種類によって細胞性免疫と体液性免疫に分けられるが、それぞれのしくみ 4. 免疫記憶のしくみと一次・二次応答 5. 免疫反	自然免疫、適応(獲得)免疫、抗原、抗体、食作用、物理的・化学的防御、リゾチーム、ディフェンシン、食細胞、樹状細胞、好中球、マクロファージ、NK細胞、免疫寛容、抗原提示、細胞性免疫、免疫記憶、体液性免疫、ヘルパーT細胞、キラーT細胞、B細胞、抗原抗体反応、免疫グロブリン、サイトカイン、Toll様受容体(TLR)、MHC分子、TCRとBCR、臓器移植とヒトのHLA、抗原受容体と遺伝子再編成
14	5/27(木)	4	112	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	第8編 動物の環境応答 I動物の刺激の受容と反応その1	岩井 元康	非常勤講師	で構成されているか説明できる。ニューロンはとのように 脚奔 ころの脚奔すばの トンににってか説明できる。問	ニューロン、シュワン細胞、樹状突起、軸索、髄鞘、有髄神経と無髄神経、ランビエ絞輪、感覚ニューロンと運動ニューロン、介在ニューロン、シナブス、グリア細胞、膜電位、分極、脱分極、再分極、過分極、静止電位と活動電位、オンチャネル、関値、全か無かの法則、活動電流、興奮の伝導と伝達、跳躍伝導、シナブス小胞、神経伝達物質、興奮性シナプスと抑制性シナプス、神経筋接合部、興奮性シナブス後電位と抑制性シナブス後電位
15	6/3(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Ⅱ 動物の刺激の受容と反応その2	岩井 元康	非常勤講師		中枢神経系、脳、脊髄、末梢神経系、大脳、小脳、脳 幹、間脳、中脳、橋、延髄、皮質と髄質、白質と灰白質、 腹根と背根、脊髄反射、体性神経系と自律神経系、大 脳感覚野と運動野、大脳新皮質、大脳辺縁系、視床と 視床下部、反射弓、しつがい腱反射、瞳孔反射、筋繊維 と筋原繊維、明帯と暗帯、アクチンフィラメントとミオシン フィラメント、モータータンパク質、筋小胞体、トロポニン とトロポミオシン、神経筋標本、単収縮と強縮

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:「現代的教養」(1)、(3)、(4)

学位授与方針との関連:1、4

授業のレベル: 入門及び初級レベル

評価:定期試験60%振り返りレポート20%、小テスト20%

実務経験との関連: 高等学校で生物、高等学校看護専攻科で生化学の授業経験をもつ教員が、個体レベルから細胞・分子レベルの基礎的知識を講義する。

教科書:「Biology 改訂生物」東京書籍 定価 1,267円 2021年と「九訂版スクエア 最新図説生物neo」第一学習社 定価 880円+税 2021年の2冊を生協で必ず購入すること

教養基礎物理学

科目到達目標: 自然界における物理的原理や物理の法則の発見の背景を理解し、諸課題の探求と解決の論理的思考力を身につける。

科目責任者:木村 徹(非常勤講師)

連絡先:

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座 · 分野 · 診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/8(木)	3	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	第1編 力学 1章 運動の表し方	木村 徹	非常勤講師	等加速度直線運動·斜方投射	速度 加速度 重力加速度 運動と微分・積分
2	4/8(木)	4	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	2章 運動の法則	木村 徹	非常勤講師	力のつりあい ニュートンの運動の3法則	力のつりあい 運動方程式 剛体 圧力
3	4/15(木)	3	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	3章 仕事と力学的エネルギー	木村 徹	非常勤講師	仕事とエネルギー	仕事 仕事率 運動エネルギー 位置エネルギー
4	4/15(木)	4	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	4章 運動量保存 5章 円運動と万有引力	木村 徹	非常勤講師	運動量保存則 万有引力の法則	運動量と力積 運動量保存 等速円運動
5	4/22(木)	3	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	第2編 熱力学 1章 熱と物質の状態	木村 徹	非常勤講師	熱と温度 仕事と熱	ジュールの実験
6	4/22(木)	4	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	2章 熱力学の法則とエネルギー	木村 徹	非常勤講師	状態方程式 分子運動と圧力 熱力学第1 法則	状態方程式 分子の運動エネルギーと絶対 温度
7	5/6(木)	3	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	小試験 第3編 波 1章波の性質	木村 徹	非常勤講師	波の公式 重ね合わせの原理	波の公式 重ね合わせの原理
8	5/6(木)	4	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	2章 音	木村 徹	非常勤講師	弦の振動 気柱の振動 ドップラー効果	楽器 ドップラー効果
9	5/13(木)	3	323	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	3章 光	木村 徹	非常勤講師	光の屈折 干渉 ヤングの実験	レンズ ヤングの実験
10	5/13(木)	4	323	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	第4編 電気と磁気 1章 電場	木村 徹	非常勤講師	静電気と電流 電気容量	電場 コンデンサー
11	5/20(木)	3	323	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	2章 電流	木村 徹	非常勤講師	オーム・ジュールの法則	オーム・ジュールの法則 電力と電力量
12	5/20(木)	4	323	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	3章 電流と磁場	木村 徹	非常勤講師	電流と磁場 電流が磁場から受ける力	磁場 ローレンツカ
13	5/27(木)	3	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	4章 電磁誘導と電磁波	木村 徹	非常勤講師	電磁誘導の法則交流	ファラデー 直流と交流
14	5/27(木)	4	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	第5編 原子 1章 電子と光	木村 徹	非常勤講師	電子 光電効果 光子 X線	粒子性と波動性
15	6/3(木)	3	111	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	2章 原子と原子核	木村 徹	非常勤講師	原子核 放射性原子の半減期	エネルギー準位 放射線 核反応

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与方針との関連:1、2

授業のレベル:1

評価:定期試験 60%、小試験 30%、受講態度 10%

実務経験との関連:身近に観測される事例を取り上げることや簡単な実験で物理に対する興味と理解力を向上させる。

教科書:チャート式シリーズ 新物理(著者 都築 嘉弘 発行所 数件出版株式会社) 要約プリント配布

大学入門ゼミ

科目到達目標 1)自ら学び、自ら考える力をつける。

2)課題探求への意欲を提起するための動機づけをする。

3)共に学び、共に語ることによりメンタルベースを維持する。

科目責任者(所属教室):植木 賢(学部教育支援室)

連絡先: 0859-38-7098 (学務課教務係)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	未定	未定	未定	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	オリエンテーション	植木 賢 他	学部教育支援室	大学入門ゼミの目標を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピールカ, 他者理解力
2						研修▪討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性、自己表現・自己アピールカ、他者理解力、企画力
3						研修•討議	植木 賢 他	学部教育支援室		協調性, 自己表現・自己アピールカ, 他者理解力, 企画力
4						研修•討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピールカ, 他者理解力, 企画力
5						研修•討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピールカ, 他者理解力, 企画力
6						研修•討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピールカ, 他者理解力, 企画力
7						研修•討議	植木 賢 他	学部教育支援室		協調性, 自己表現・自己アピールカ, 他者理解力, 企画力
8						研修•討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピールカ, 他者理解力, 企画力

教育グランドデザインとの関連:1、3、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル: 1

評価:受講態度 70%、レポート 30%で評価する。

実務経験との関連:無し

教科書:なし

その他:球技大会の開始時刻は変わる可能性があります。

情報リテラシ

科目到達目標:情報化社会で身につけておかなければならない情報についての素養の習得。

科目責任者(所属教室):大森 幹之(情報基盤機構)

連絡先:

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/12(月)	3	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	コンピュータの基本操作	大森 幹之		オンライン講義のための操作方法,キーボード・マウス操作を理解する.	必携PC
2	4/12(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	コンピュータの仕組み, 運用管理, 設定	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	パソコンの仕組み, 運用管理, 設定を理解する.	必携PC
3	4/19(月)	3	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	タッチタイピング	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	キーボードを見ずに文字を入力できる.	QWERTY, タッチタイピン グ
4	4/19(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	電子メール	大森 幹之		電子メールとその注意点について理解する.	電子メール、迷惑メール
5	4/26(月)	3	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	コンピュータの基礎	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	コンピュータの基本構成、仕組みを理解する.	デジタル, 2進数, ソフト ウェア, ハードウェア
6	4/26(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	情報理論の基礎	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	情報量を理解する.	データ, 情報, エントロ ピー, 情報量
7	5/10(月)	3	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	インターネット	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	インターネットの仕組みを理解する.	インターネット, IPアドレス
8	5/10(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	Web	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	Webの仕組みを理解する.	Web, HTTP, DNS
9	5/17(月)	3	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	情報セキュリティ	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	情報セキュリティについて理解する	認証,機密性,完全性, 可用性,暗号化
10	5/17(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	情報倫理	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	ネチケットや知的財産権,個人情報保護について理解する.	知的財産権、個人情報
11	5/24(月)	3	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	データサイエンスの概要	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	データサイエンスとは何かを理解する.	データサイエンス, 確率 統計, 機械学習, AI
12	5/24(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	データサイエンスのための基礎 知識	大森 幹之		データサイエンスに必要な基礎知識を 理解する.	母集団, 標本, 回帰分析, 検定
13	5/31(月)	3	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	データの可視化の基礎	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	データの可視化手法について理解す る.	グラフ
14	5/31(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	データ分析の基礎	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	Excelなどを用いてデータ分析を行える.	分散,標準偏差,相関係数,検定
15	6/7(月)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	学術情報の検索	大森 幹之	総合メディア 基盤センター	論文の検索ができる.	pubmed

教育グランドデザインとの関連:1、7

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:1

評価:講義中の課題:40%, 最終課題: 60%

実務経験との関連:無し

教科書:なし

キャリア入門

科目到達目標:将来の医師・研究者としてのキャリア形成のための基本的事項を理解する。

科目責任者(所属教室):山田 七子(卒後臨床研修センター)

連絡先: 医学教育総合センター TEL 0859-38-6438

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/13(火)	1	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド 学習)	地域医療とキャリア形成	谷口 晋一	地域医療学	地域医療システムの中での将来の医師としてのキャリア形成と と 果たすべき役割を理解する。	地域医療、医療システム、医師キャリア形成
2	4/19(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアルタイム 学習)	キャリア形成と「大学での学 び」	長尾 博暢	キャリアセンター	「大学から社会への移行」をめぐる現状をふまえたうえで、「キャリア」を形成する基盤能力について、大学での学びとの関連性において理解を深める。	大学から社会への移行、コンピテンシー
3	4/20(火)	1	112	対面		海外安全教育(1)	竹田 洋志	国際交流センター	リスク管理と危機管理の基本について初めに理解し、海 外渡航において必要となる国際法について学ぶ。続い て、外務省が発出する安全情報から各国情勢の分析が できるようにする。	リスク管理と危機管理、国際法、国際情勢の分析
4	4/23(金)	1	131	対面		海外安全教育(2)	竹田 洋志	国際交流センター	感染症、道路交通規則、事件(金銭、生命)、薬物に関して海外で起こっている事例を紹介し、それらから身を守る方法について理解する。	感染症、道路交通規則、麻薬四法
7	4/27(火)	1	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム 学習)	医学生と薬物	尾崎 米厚	環境予防医学	医療者になる者として、大学生として、気を付けないといけない薬物使用について理解し、自分の日常行動に生かす。	
8	5/10(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアルタイム 学習)	「仕事」とは何か	長尾 博暢	キャリアセンター	「仕事」(あるいは「働く」「労働」)という営為について、日常の学生生活との関連性もふまえながら理解を深める。	仕事、働く、労働、他者
9	5/14(金)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアルタイム 学習)	キャリアカ゛イタ゛ンス総論	山田 七子	卒後臨床研修センター	医師という職業について考える。医師のキャリアパスについて理解する。キャリアプランを考える。	医師として求められる基本的な資質・能力、プロフェッショナリズム、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程
10	5/28(金)	1	131	対面	パターン1遠隔(資料・課題学 習)	キャリアガイタ゛ンス総論	山田 七子	卒後臨床研修センター	医師という職業について考える。医師のキャリアパスについて理解する。キャリアプランを考える。	医師として求められる基本的な資質・能力、プロフェッショナリス、ム、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程
11	6/8(火)	1	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド 学習)	安全衛生管理	柏木 明子	安全衛生管理室	研究等、大学生活におけるリスクと安全衛生管理を理解する。	労働安全衛生法、5S活動、危険予知、リスクアセスメント
5	7/9(金)	3	261-262サテラ イト・スキルラホ 1~5	対面		救急医療	本間 正人	救急·災害医学	救急蘇生の基本的な事項を理解し、基本的な救急蘇生 技術を身につける。	心肺蘇生
6	7/9(金)	4	261-262サテラ イト・スキルラホ* 1~5	対面		救急医療	本間 正人	救急・災害医学	救急蘇生の基本的な事項を理解し、基本的な救急蘇生 技術を身につける。	心肺蘇生

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、3、4、5、6、7

学位授与方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:1 評価:レポート 100%

レポートに関しては別途指示するので、用紙、形式、提出期限、提出場所等を厳守すること。

欠席、遅刻は厳禁。出席状況は厳重にチェックする。欠席、遅刻した講義に関するレポートは受け付けない。

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、キャリア形成に関する授業を行う。

教科書:なし

基礎手話言語

科目到達目標:単に「きこえない」といっても、その特性や社会生活上の困難さは多岐にわたる。その程度等によってコミュニケーション方法等が異なることを理解できる。 コミュニケーション方法で重要となる手話言語について、必要性を理解し、簡単な日常会話程度の手話言語の習得ができる。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(解剖学)

連絡先:0859-38-6011(解剖学)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座 • 分野 • 診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/23(金)	2	131	対面		【講義】きこえない・きこえにく い人と手話言語の基礎知識	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション方法を理解する ②日本における手話言語の歴史及び特徴を理解する	コミュニケーション方法と日本における手話言語の歴 史
2	4/30(金)	2	131	対面	延期	【実技】つたえあってみましょ う	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①つたえあうのは「ことば」だけではないことを理解する ②コミュニケーションを豊かなものとするために、身振りなどで表現できる ように練習する ③身体の動きや表情をどのように表現したらわかりやすいのか工夫して 練習する	「気持ちを伝える」というこ とを考える
3	5/14(金)	2	131	対面	延期	【実技】自己紹介をしてみよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①手話言語で自分の名前を紹介してみる ②家族も紹介してみる	表現の工夫
4	5/21(金)	2	131	対面	延期	【実技】あいさつしてみよう	石橋 大吾海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人とのコミュニケーションには、いろいろな方法 (手話言語・指文字・空書・身振り)があることを知る ②疑問詞「だれ?」の使い方を知る ③初めて会った人へのあいさつや質問の手話を学ぶ	表現の工夫と疑問詞「だ れ?」の活用
5	5/28(金)	2	131	対面	延期	【実技】手話言語がわからなかったとき	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①手話言語がわからなかったときの聞き返し方を学ぶ ②疑問詞「何?」の使い方を知る	表現の工夫と疑問詞 「何?」の活用
6	6/4(金)	2	131	対面	延期	【実技】数字や時間の表現を 覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①数字や時間の手話言語を覚えて、一日のことを話せるようにする ②いろいろな数を正確に表す ③疑問詞「何時?」を使って会話ができるようにする	数の表現と疑問詞「何時?」の活用
7	6/9(水)	2	131	対面		【講義】きこえない・きこえにく い人と医療現場	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を 理解する	きこえない・きこえにくい人 と医療現場
8	6/11(金)	2	131	対面	延期	【実技】趣味のことを話そう	石橋 大吾海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①自分の身近な話題、趣味について、身振り表現を工夫しながら、つたえることを学ぶ ②趣味に関わる手話言語を覚える ③「好き」「嫌い」「できる」「できない」なども使って趣味の話を広げる	身振り表現の工夫と好み の表現
9	6/16(水)	2	131	対面		【実技】行きたい場所の表現を覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①地名・都道府県名や建物などの手話言語を学ぶ ②疑問詞「どこ?」の使い方を知る ③空間を使って位置関係や距離感を表すことを学ぶ	地名の表現と疑問詞「ど こ?」の活用
10	6/18(金)	2	131	対面	延期	【実技】病気やけがで困ったとき	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②急病の場面を例に、きこえない人が何か困ったときに何ができるか考 えてみる	表現技術の向上と会話能力の基礎
11	6/23(水)	2	131	対面	延期	【実技】お天気と乗り物の手 話言語を覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②身振りや状況をうまく取り入れながら、周りの状況について手話言語で 紹介する	表現技術の向上と疑問詞「何時」の活用
12	6/25(金)	2	131	対面	延期	【講義】きこえない・きこえにく い人の生活	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を 理解する	きこえない・きこえにくい人 の生活

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
13	6/30(水)	2	131	対面		【実技】買い物とお金の表現を覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①疑問詞「いくら?」の使い方を知る ②身振りや状況をうまく取り入れながら、自分の生活を紹介する	表現技術の向上と疑問詞 「いくら?」の活用
14	7/2(金)	2	131	対面		【実技】災害に関する手話言 語を学ぼう	石橋 大吾海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①これまで学んだことをもとに会話してみる ②会話内容が伝わったかどうか確認する ③基礎会話を自由にできるようにする ④災害に関する手話言語を学んで、きこえない人と防災について考える	会話能力の向上
15	7/16(金)	2	131	対面		【実技】今まで学んだ手話言 語を活かして話してみよう	石橋 大吾海藤 俊行		①これまで学んだことをもとに、一人ひとりのきこえない人の手話言語を見ることによって様々な手話言語の表現があることを学ぶ②手話言語の表現がきこえない人に伝わったかどうか確認する③フリーディスカッションを通じて、今までの学習を自由な会話の中で実践し、自分の意見を伝え、相手の話を理解することができる	会話能力の向上

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:2

評価:筆記試験・レポートなどから総合的に評価する。

実務経験との関連:鳥取県聴覚障害者協会の業務に携わっている教員が、きこえない・きこえにくい人の特性や手話言語等によるコミュニケーション方法について、講義を行う。

教科書:別途指示します。

基礎生物学

科目到達目標:生物における形態と機能の関連付けが説明できる。

科目責任者(所属):渡邊 達生(統合生理学)

連絡先: 研究室 TEL: 0859-38-6033、E-mail: twatanabe@tottori-u.ac.jp

_	-									
回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座 · 分野 · 診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/4(金)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアルタ イム学習)	1章 生体物質(1)	木村 宏二	非常勤講師	生物を構成している物質を説明できる	細胞構成物質、疎水結合、アミノ酸、タンパク質の構造
2	6/9(水)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアルタ イム学習)	1章 生体物質(2)	木村 宏二	非常勤講師	生体物質を分子の形と性質で説明できる	ヌクレオチド、核酸、糖質、脂質、脂肪酸
3	6/11(金)	1	131	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	2章 細胞(1)	尾崎 米厚	適応生理学	細胞の構造と機能を説明できる	顕微鏡、原核細胞、真核細胞、細胞膜、核、ミトコンドリア、リボソーム、ゴルジ体
4	6/16(水)	1	131	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	2章 細胞(2)	尾崎 米厚	適応生理学	細胞の構造と機能を説明できる	細胞分裂、細胞周期、染色体
5	6/23(水)	1	131	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	4章 遺伝と遺伝情報(1)	檜垣 克美	研究基盤センター (非常勤講師)	基本的な遺伝の法則について理解する	遺伝子、染色体、メンデルの法則
6	6/25(金)	1	131	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	4章 遺伝と遺伝情報(2)	檜垣 克美	研究基盤センター (非常勤講師)	遺伝子と形質転換、遺伝子発現と変異、遺伝子 改変技術について理解する	形質転換、転写、翻訳、突然変異、遺伝子操作
7	6/29(火)	1	112	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	5章 発生・分化(1)	難波 栄二	研究戦略室 (非常勤講師)	動物の生殖に関して理解する	配偶子形成、減数分裂、生殖細胞
8	6/30(水)	1	131	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	5章 発生・分化(2)	難波 栄二	研究戦略室 (非常勤講師)	動物の初期発生に関して理解する	受精、卵割、三つの胚葉、細胞分化、発生工学
9	7/6(火)	1	112	对固	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	6章 動物の反応と調節 (2)	中曽 一裕	生化学	中枢神経、末梢神経、筋肉の構造と機能が説明できる	脳の構造と機能、知覚神経、運動神経、自律神経、交感神経、副交 感神経、神経伝達物質、骨格筋、心筋、平滑筋、筋小胞体、Caイオ ン、神経筋接合部
10	7/7(水)	1	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	7章 生態	増本 年男	健康政策医学	生物間の相互作用と生物と環境の間の相互作用について説明できる。	環境、個体群、競争、ロトカ・ヴォルテラの競争方程式、共生、生物 群集、物質循環、生態系
11	7/9(金)	1	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	8章 進化と系統	湯浅 勲	非常勤講師	生物進化学の諸説の考え方を説明できる。生物の分類と系統を説明できる。	自然選択、適応、遺伝的浮動、分子進化の中立説、分子系統樹、 二名法、生物の分類、地質年代、生命の進化史
12	7/9 (金)	5	131	拉面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	6章 動物の反応と調節 (1)	加藤 信介	非常勤講師	感覚器の構造と機能が説明できる。神経細胞 (ニューロン)の構造と機能が説明できる。	ウエーバー・フェヒナーの法則、網膜の構造と機能、耳の構造と機能、味覚、嗅覚、細胞体、軸索、樹状突起、髄鞘、静止膜電位、活動電位、全か無かの法則、シナプス、神経伝達物質
13	7/14(水)	1	131	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	人体の概要	中根 裕信	解剖学		臟器:脳、脊髓、眼、耳、皮膚、骨、筋、胃、小腸、大腸、肝臓、膵臓、咽頭、喉頭、気管、肺、腎臓、膀胱、心臓、動、静脈、下垂体、甲状腺、副腎、脾臓、胸腺、精巣、精管、卵巣・子宮 器官系:中枢・末梢神経系、感覚器系、骨格系、筋系、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、自律神経・内分泌系、生殖器系
14	7/16(金)	1	131	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	3章 代謝(1)	松浦 達也	生化学	ATPの産生と生物の同化について説明できる	ATP、解糖、TCA回路、電子伝達系、酸化的リン酸化
15	7/21(水)	1	131	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	3章 代謝(2)	松浦 達也	生化学	酵素の性質と役割について説明できる	基質特異性、反応速度論、酵素反応調節

教育グランドデザインとの関連:2

学位授与の方針との関連:1

授業レベル:2(中級レベル)

評価:定期試験100%

実務経験との関連:基礎医学研究に携わっている教員が、その経験を生かして、生物学に関する講義を行う。

教科書:大学生のための基礎シリーズ2:生物学入門第3版、嶋田正和 編、東京化学同人、2019

参考書:人体解剖図、坂井建雄他著、成美堂出版、2010

基礎化学

科目到達目標:化学の基礎を生命現象を通して理解し、生命と化学のかかわりを説明できる

科目責任者(所属教室):木村 宏二(非常勤講師)

連絡先:kojikimura@hi2.enjoy.ne.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法		担当者	講座 · 分野 · 診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/7(月)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	化学と生命	木村 宏二	非常勤講師	生命現象と化学とのかかわりを理解する。	バイオサイエンス、生命の化学組成、 分子の形と生体機能、化学の単位
2	6/14(月)	3	112	対面		生命を構成する元素(1) 元素と原子	木村 宏二	非常勤講師	元素と原子を理解する。	周期律、同族元素、陽子、中性子、 電子、同位体
3	6/14(月)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	生命を構成する元素(2) 電子配置	木村 宏二	非常勤講師	元素・原子の性質を電子配置から理 解する。	電子配置、価電子、イオン化エネルギー、 電子親和力、電子スピン
4	6/21(月)	3	112	対面		生体分子の化学結合 電子軌道	木村 宏二	非常勤講師	分子の形成を電子軌道から理解す る。	イオン結合、共有結合、s軌道、p軌道、 σ 結合、 π 結合
5	6/21(月)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	生体分子の分子間相互作用	木村 宏二	非常勤講師	化合物や分子をつくる分子間相互作 用を理解する。	静電的相互作用、ファンデルワールスカ、 水素結合、疎水性相互作用
6	6/28(月)	3	112	対面		生命物質-炭素化合物 混成軌道	木村 宏二	非常勤講師	炭素化合物の化学構造を混成軌道 から理解する。	sp ³ 混成軌道、sp ² 混成軌道、sp混成軌道
7	6/28(月)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	生命物質一有機化合物(1) 立体化学	木村 宏二	非常勤講師	有機化合物の異性体を理解する。	構造異性体、立体異性体、不斉炭素、 鏡像異性体、ジアステレオマー
8	7/5(月)	3	112	対面		生命物質一有機化合物(2) 立体化学	木村 宏二	非常勤講師	有機化合物の絶対配置を理解する。	絶対立体配置、R-S表示法、E-Z表示法
9	7/5(月)	4	112	対面		生命物質一有機化合物(3) 命名法	木村 宏二	非常勤講師	有機化合物の命名法を理解する。	主鎖、分岐、置換基、接頭語、官能基
10	7/12(月)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	生体分子の溶解とその溶液	木村 宏二	非常勤講師	物質の溶解と溶液の性質を理解す る。	コロイド溶液、溶解度、溶解度積、浸透 圧、
11	7/12(月)	4	112	対面		生体液の性質一酸・塩基と緩 衝液	木村 宏二	非常勤講師	酸・塩基からpH緩衝作用を理解する。	体液、共役酸・共役塩基、 水素イオン濃度、pH、緩衝液
12	7/19(月)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	ATPと化学エネルギー	木村 宏二	非常勤講師	化学エネルギーとは何かを理解す る。	ATP、エンタルピー、エントロピー、 自由エネルギー
13	7/19(月)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	生体反応とその速度	木村 宏二	非常勤講師	化学反応の速度は何で決まるかを理 解する。	反応速度、活性化エネルギー、 ミカエリスーメンテンス式
14	7/26(月)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	生体エネルギーと酸化還元	木村 宏二	非常勤講師	酸化還元反応と共役物質を理解する。	酸化還元と金属イオン、共役系、芳香族性、生体色素
15	7/26(月)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	生命研究に有用な光と放射線	木村 宏二	非常勤講師	光エネルギーと高エネルギー状態の 運命を理解する。	電磁波、励起、けい光、りん光、吸光度、 放射線、放射能

教育グランドデザインとの関連:1、2、3

学位授与方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:出席を兼ねた小テストを考慮し、定期試験の結果で評価する。

実務経験との関連:基礎医学・工学両分野の研究指導経験から、医学(生命)に関わる「化学の基礎」を重点的に講義する。

教科書:プリントを毎講義時間に配布する。

基礎数学

科目到達目標:解析学(微分積分学)の基本的な考え方・方法を理解できる。

科目責任者: 井上 順子 (教育支援・国際交流推進機構 データサイエンス教育センター)

連絡先:研究室電話(0857)31-5097 内線 3150

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/13(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	実数の基本性質と数列	井上 順子	教育センター	実数の基本性質および数列の極限の概念を理解する。	実数, 数列の極限
2	4/20(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	関数の極限と関数の連続性	井上 順子		関数の極限、関数の連続性を理解する。	関数の極限, 連続性, 連続関数
3	4/27(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	微分法, 導関数	井上 順子	データサイエンス 教育センター	初等関数の微分法を修得する。	導関数, 指数関数, 対数関数, 三角関数, 逆三角関数, 逆関数, 合成関数
4	5/11(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	平均値の定理とその応用	井上 順子		微分法の応用として、基本的な場合に関数の増 減・関数の極限などを調べることができる。	導関数, 平均値の定理
5	5/18(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	テイラーの定理	井上 順子	データサイエンス 教育センター	テイラーの定理・テイラー展開を理解する。	テイラーの定理
6	5/25(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	多変数関数	井上 順子		2変数関数のグラフ,極限,連続性について概要を 知り,基本的な例を理解する。	2変数関数, 関数のグラフ
7	6/8(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	定積分	井上 順子		定積分の定義および微分積分学の基本定理を理 解する。	定積分, 微分積分学の基本定理
8	6/15(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	定積分・不定積分の計算	井上 順子		定積分・不定積分の計算方法、および図形の面積 等への応用を理解する。	部分積分, 置換積分
9	6/22(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	広義積分	井上 順子	教育センター	無限区間での定積分等, 広義積分の概念を理解 する。	広義積分
10	6/29(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	微分方程式	井上 順子	データサイエンス 教育センター	微分方程式の概念を理解し、科学における応用例 を知る。	微分方程式の概念、微分方程式の応用
11	7/6(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	1階微分方程式	井上 順子	データサイエンス 教育センター	簡単な1階微分方程式について計算できる。	1階微分方程式
12	7/13(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	線形微分方程式	井上 順子		線形微分方程式について理解し、簡単な1階線形 微分方程式を解くことができる。	線形斉次微分方程式, 非斉次方程式
13	7/20(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	2階線形微分方程式	井上 順子		定数係数の2階線形微分方程式の解法について 理解する。	定数係数2階線形微分方程式
14	7/27(火)	2	131	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	2階線形微分方程式の例と応 用	井上 順子	教育センター	例で計算ができる。	2階線形微分方程式の応用
15	8/3(火)	2	131	対面		試験	井上 順子	データサイエンス 教育センター	全体のまとめ	

教育グランドデザインとの関連:1、3

学位授与の方針と関連:1、2

授業のレベル:2

評価: 定期試験を主体とし, 適宜行う演習レポートの結果を加味する。

実務経験との関連:無し

教科書:熊原啓作 著「入門微分積分学15章」(日本評論社). 参考書として 熊原啓作・押川元重 著「初学 微分と積分」(日本評論社)を挙げておく.

基礎物理学

科目到達目標:医学・医療の基礎となる物理学を理解する能力。

科目責任者: 亀山 道宏(非常勤講師)

連絡先: physicayonago@gmail.com

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/9(水)	3	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	医学の中の物理学	亀山 道宏	非常勤講師	物理学および他の学問との関係が 理解できる。	物理学、観測,国際単位系
2	6/9(水)	4	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	カのつりあい	亀山 道宏	非常勤講師	カとそのつり合いの概念が理解で きる。	カ、モーメント、つり合い
3	6/16(水)	3	131	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	力と運動 運動の法則	亀山 道宏	非常勤講師	力と運動の関係が理解できる。	慣性、加速度、運動の法則
4	6/16(水)	4	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	エネルギー・仕事・仕事率 - 筋肉の物理学 -	亀山 道宏	非常勤講師	仕事の定義、エネルギーの意味が 理解できる。	仕事、エネルギー、 エネルギー保存則
5	6/23(水)	3	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	圧力 一気体の性質一	亀山 道宏	非常勤講師	圧力の定義、単位について理解で きる。	気圧、分圧 高さ定数
6	6/23(水)	4	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	呼吸機能の物理学	亀山 道宏	非常勤講師	呼吸機能の力学的側面について理 解できる。	死腔、コンプライアンス
7	6/30(水)	3	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	流体の性質 - 非粘性流体-	亀山 道宏	非常勤講師	非圧縮性の流体の性質が理解でき る。	連続の法則 ベルヌーイの定理
8	6/30(水)	4	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	流体の性質 - 血液循環の物理学 -	亀山 道宏	非常勤講師	粘性をもつ流体の性質が理解でき る。	層流、レイノルズ数 血圧、ポアズイユの法則
9	7/7(水)	3	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	物質の熱的性質 - 地球環境を考える -	亀山 道宏	非常勤講師	熱エネルギー、熱の伝わり方が理 解できる。	熱伝導、輻射 ステファン・ボルツマンの法則
10	7/7(水)	4	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	ヒトの熱力学 - ヒトの代謝と体温調節 -	亀山 道宏	非常勤講師	ヒトのエネルギーバランスが理解で	熱平衛、代謝熱、体温調節
11	7/14(水)	3	131	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	光の二重性 相対論への誘い	亀山 道宏	非常勤講師	光速度の物理的意義が理解できる	電磁波、可視光線、 光の粒子性、光子
12	7/14(水)	4	131	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	光 - 視覚の物理学 -	亀山 道宏	非常勤講師	光の性質とその受容原理が理解で きる。	視細胞、視力、増感
13	7/21(水)	3	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	音 - 聴覚の物理学	亀山 道宏	非常勤講師	音の性質とその受容原理が理解で きる。	音波、周波数分析、 内耳有毛細胞
14	7/21(水)	4	131	対面	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	分子と磁場の相互作用 — MRIの基礎 —	亀山 道宏	非常勤講師	MRIの原理が理解できる。	核スピン、ゼーマン分裂、 核磁気共鳴
15	7/28(水)	3	131			試験	亀山 道宏	非常勤講師		

教育グランドデザインとの関連:1、3

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:2 評価:定期試験:100% 実務経験との関連:無し 教科書、参考書:無し

早期体験・ボランティア

科目到達目標:【病院・診療体験】病院紹介・見学(医療体験) 医療従事者としての動機付け、医者としての心得やマナー、チーム医療、患者の権利等を学ぶ。 【ボランティア】病院ボランティア、地域のボランティア・地域の医療に参加し、人間としての「心のさざなみ」を感じ社会とのコミュニケーションを経験しボランティア精神を学ぶ。

*2021年度は、感染症対策のため、医療体験、ボランティアの施設訪問は行わない。医療体験、ボランティアに関する講義・演習及びDVDの視聴等を行う。

科目責任者(所属)【病院·診療体験】井上 幸次(視覚病態学)

【ボランティア】黒沢 洋一(健康政策医学)

連絡先:健康政策医学分野 TEL:0859-38-6113 E-mail:kouei@med.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座 · 分野 · 診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/7(水)	1~4	131	対面講義∙演習	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	医療体験・オリエンテーション	井上 幸次 黒沢 洋一 谷口 晋一	視覚病態学 健康政策医学 地域医療学		
2	4/14(水)	1~4	131	対面講義∙演習	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	医療体験	井上 幸次 黒沢 洋一 谷口 晋一	視覚病態学 健康政策医学	医療現場の現状を知る。	医師の心得、医師の将来像、患者の権利、基本的医療手技(診察手技、血圧 測定、酸素飽和度、呼吸機能測定)
3	4/21(水)	1~4	131		パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)		井上 幸次 黒沢 洋一 谷口 晋一	視覚病態学 健康政策医学		
4	4/28(水)	1~4	131			ボランティア・オリエンテーション	黒沢 洋一	健康政策医学	ボランティアについてのオリエン テーション	ボランティア、心のさざなみ、自主性、
5	5/12(水)	1~4	131		パターン1遠隔(資料・課 題学習)		黒沢 洋一	健康政策医学	ボランティアと意義を学ぶ	主体性、無償性、ネットワーク、障害、 福祉、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会、文化と伝統、国際交流、
6	5/19(水)	1~4	131	対面講義・演習	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	ボランティアを知る	黒沢 洋一	健康政策医学	ボランティアと意義を学ぶ	ボランティアの注意点
7	5/26(水)	1~4	131	対面講義・演習	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	看護・介護オリエンテーション	人材担当副看護部 長 担当師長		看護業務と看護部の活動を知 る。患者援助を中心に看護業務	看護師の業務、医療安全、感染管理、個人情報保護、退院支援、チーム活動、接遇 患者中心・患者の権利、守秘義務、
8	6/2(水)	1~4	131	対面講義·演習	パターン1遠隔(資料・課 題学習)	看護·介護	担当看護師長		安全管理の重要性を認識でき る。	我の、 プライバシー保護、接遇、コミュニケー ション、看護技術、安全行動、感染対 策、診療援助

教育グランドデザインとの関連:1、5、6、7

学位授与方針との関連:3、4

授業のレベル:1 評価:毎回10点評価

実務経験との関連:現役の医師、看護師が医者としての心得やマナー、チーム医療の指導する。

参考書:もうひとつの情報社会 金子郁容著 岩波新書

ヒューマン・コミュニケーション I

科目到達目標:基本的マナーの習得,他者理解による共感に基づいた対人関係の理解,コミュニケーションの実践を通し思考と議論を深める

科目責任者:角南 なおみ(医学教育学)

連絡先: 医学教育総合センター: 0859-38-6438

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1.2	4/8(木)	1•2	記念講堂	対面	イン	○授業全体の目的の説明○授業全体の流れの解説○未来型共同学習を検討する	角南 なおみ	医学教育学	〇これまでの授業の流れを理解する 〇今年度の新たな目標を理解し検討する	○授業概要の理解 ○未来型共同学習
3•4	4/15(木)	1•2	262	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○授業のコンセプトを理解する ○自己表出と聴き方を意識する ○医師とコミュニケーションについて思考する ○未来型共同学習を検討する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○グループディスカッションにより考えを深める	角南 なおみ	医学教育学	○今年度の新たな目標を理解し検討する ○これまでと医師のコミュニケーションを比較する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○他者と関係性を形成する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○未来型共同学習 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
5•6	4/22(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○プロフェッショナリズムを思考する ○医師とコミュニケーションについて思考する ○自己表出と聴き方を意識する ○未来型共同学習を検討する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○グループディスカッションにより考えを深める	前垣 義弘 角南 なおみ	脳神経小児科学 医学教育学	○医師としてのプロフェッショナリズムを双方向的に学ぶ ○医師に必要な能力を思考する ○適切な自己表出と聴き方を意識する ○他者と関係性を形成する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○プロフェッショナリズム○未来型共同学習○自己理解と他者理解○関係性形成○グループディスカッション
7•8	5/6(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ	○医師とコミュニケーションについて思考する ○自己理解と他者理解を深める ○未来型共同学習を検討する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成)	角南 なおみ	医学教育学	○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○新たな問いに対する解決方法を探求する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○適切な自己表出と聴き方を意識する ○他者と関係性を形成する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○授業のコンセプト ○未来型共同学習 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
9•10	5/13(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○医師とコミュニケーションについて思考する ○自己理解と他者理解を深める ○未来型共同学習を検討する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○キッズタウンかみごとう保育士との相互交流	角南 なおみ	医学教育学	○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○新たな問いに対する解決方法を探求する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○他者と関係性を形成する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ ○乳幼児の発達過程を学ぶ	○授業のコンセプト ○未来型共同学習 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
11•12	5/20(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○自己理解と他者理解を深める ○未来型共同学習を検討する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○グループディスカッションにより考えを深める	角南 なおみ	医学教育学	○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○新たな問いに対する解決方法を探求する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○他者と関係性を形成する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○未来型共同学習 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
13•14	5/27(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	同上	角南 なおみ	医学教育学	同上	○未来型共同学習 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
15•16	6/3(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○プロフェッショナリズムを学ぶ○医師とコミュニケーションについて思考する○乳幼児の発達を理解する○正解のない問いを探求する○自身の考えを持ち、他者に表出する○コミュニケーションの実践(関係性の形成)	山本 一博 角南 なおみ	病態情報内科学 医学教育学	○医師としてのプロフェッショナリズムを双方向的に学ぶ ○乳幼児の発達過程を発達心理学を通して学ぶ ○医師に必要な能力を思考する ○自身の考えを持ち、他者に表出する ○適切な自己表出と聴き方を意識する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○プロフェッショナリズム ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
17•18	6/10(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○乳幼児の発達を理解する ○未来型共同学習を実践する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○グループディスカッションにより考えを深める	角南 なおみ	医学教育学	○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○乳幼児の発達過程を発達心理学を通して学ぶ ○新たな問いに対する解決方法を探求する ○適切な自己表出と聴き方を意識する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	〇自己理解と他者理解 〇発達心理学 〇未来型共同学習 〇グループディスカッション

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
19•20	6/17(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○プロフェッショナリズムを学ぶ ○医師とコミュニケーションについて思考する ○乳幼児の発達を理解する ○未来型共同学習を実践する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○グループディスカッションにより考えを深める	金城 文 角南 なおみ	環境予防医学 医学教育学	○医師としてのプロフェッショナリズムを双方向的に学ぶ ○乳幼児の発達過程を発達心理学を通して学ぶ ○医師に必要な能力を思考する ○他者と関係性を形成する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○プロフェッショナリズム ○未来型共同学習 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
21•22	6/24(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○乳幼児の発達を理解する ○未来型共同学習を実践する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○グループディスカッションにより考えを深める	角南 なおみ	医学教育学	○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○乳幼児の発達過程を発達心理学を通して学ぶ ○新たな問いに対する解決方法を探求する ○適切な自己表出と聴き方を意識する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	〇自己理解と他者理解 〇発達心理学 〇未来型共同学習 〇グループディスカッション
23•24	7/1(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○乳幼児の発達を理解する○未来型共同学習を実践する○コミュニケーションの実践(関係性の形成)○グループディスカッションにより考えを深める	角南 なおみ	医学教育学	○発達障害と応用行動分析学について学ぶ○新たな問いに対する解決方法を探求する○適切な礼儀やマナーを習得する○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○発達心理学 ○未来型共同学習 ○自己理解と他者理解 ○グループディスカッション
25•26	7/8(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○プロフェッショナリズムを学ぶ ○医師とコミュニケーションについて思考する ○発達障害の子どもの特徴を理解する ○未来型共同学習を実践する ○コミュニケーションの実践(関係性の形成) ○グループディスカッションにより考えを深める	植木 賢角南 なおみ	医学教育学 医学教育学	○医師としてのプロフェッショナリズムを双方向的に学ぶ ○医師に必要な能力を思考する ○新たな問いに対する解決方法を探求する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	〇プロフェッショナリズム 〇未来型共同学習 〇自己理解と他者理解 〇関係性形成 〇グループディスカッション
27•28	7/15(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルダイムオンフ	○心理学的分野に関する個別のプレセンテーション○グループディスカッションにより考えを深める	小枝 達也 (非常勤講師) 角南 なおみ	医学教育学	○個別の課題解決学習を体系的に整理し他者に伝える ○適切な自己表出と聴き方を意識する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○探求過程の表出 ○関係性形成 ○適切な礼儀やマナー ○グループディスカッション
29•30	7/29(木)	1•2	211	リアルタイムオン ライン/対面ハイ ブリッド	リアルタイムオンラ イン	○心理学的分野に関する個別のプレセンテーション○まとめ○アンケート	角南 なおみ	医学教育学	同上	同上

教育グランドデザインとの関連:1、2、4、6

学位授与の方針との関連:2、4、6

授業のレベル:4

評価:授業態度 30%、レポート 70%

実務経験との関連:無し

教科書:配布資料

その他①原則無遅刻・全出席が単位認定の基本条件であるため体調管理に十分な注意を払うこと(体調が悪い場合は事前に連絡してください)。 ②シラバス内容は状況に応じて随時変更します。その場合は、manaba等で事前に連絡を行います

コミュニケーション英語A(ウィルシャークラス)

科目到達目標: Using natural English and improving fluency, Part 1

科目責任者(所属教室):TL ウィルシャー(基礎看護学の講師)

連絡先:timw@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座 分野•診療科	到連目標	講義のキーワード
1	4/13(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Introduction to the class	TL ウィルシャー	基礎看護学	Breaking the ice	class information, getting to know each other
2	4/20(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 1	TL ウィルシャー	基礎看護学	Introductions	sharing personal information
3	4/27(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 2	TL ウィルシャー	基礎看護学	Home	agreeing and disagreeing
4	5/11(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 3	TL ウィルシャー	基礎看護学	Food	expressing likes and dislikes
5	5/18(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 4	TL ウィルシャー	基礎看護学	Fashion	expressing importance
6	5/25(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Review 1	TL ウィルシャー	基礎看護学	復習,review	復習,review
7	6/8(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Expansion & fluency activities	TL ウィルシャー	基礎看護学	Activities to improve fluency	fluency, natural usage
8	6/15(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 5	TL ウィルシャー	基礎看護学	Work	jobs and career choices, expressing suitability
9	6/22(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 6	TL ウィルシャー	基礎看護学	Travel	recommending, discussing recent trips
10	6/29(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 7	TL ウィルシャー	基礎看護学	Experiences	fears and concerns, climate change
11	7/6(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 8	TL ウィルシャー	基礎看護学	Health	balancing work and health, expressing a need for change
12	7/7(水)	2	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Review 2	TL ウィルシャー	基礎看護学	復習 review	復習 review
13	7/13(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Speaking Assessment	TL ウィルシャー	基礎看護学	試験 speaking	試験 assessment
14	7/14(水)	2	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Review 3	TL ウィルシャー	基礎看護学	復習 review	復習 review
15	7/20(火)	3	112	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Writing Test	TL ウィルシャー	基礎看護学	試験 writing	試験 test

教育グランドデザインの関連:1、2、4

学位授与の方針との関連:2、4

授業のレベル:1

評価:定期試験(writing and speaking) 70% 参加30%

実務経験との関連:無し

教科書: 教科書: Impact Conversation 2. Kristen Sullivan and Todd Beuckens. Pearson Longman. ISBN 978-962-01-9934-9

コミュニケーション英語A(青砥クラス)

科目到達目標: Using natural English and improving fluency

科目責任者(所属教室): 青砥 ダイアン(非常勤講師)

連絡先:aotodiane@gmail.com

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座 分野•診療科	到連目標	講義のキーワード
1	4/13(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Introduction to the class	青砥 ダイアン		Breaking the ice	class information, getting to know each other
2	4/20(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 1	青砥 ダイアン	非常勤講師	Introductions	sharing personal information
3	4/27(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 2	青砥 ダイアン	非常勤講師	Home	agreeing and disagreeing
4	5/11(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 3	青砥 ダイアン	非常勤講師	Food	expressing likes and dislikes
5	5/18(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 4	青砥 ダイアン	非常勤講師	Fashion	expressing importance
6	5/25(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Review 1	青砥 ダイアン	非常勤講師	復習	復習
7	6/8(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Expansion & fluency activities	青砥 ダイアン	非常勤講師	Activities to improve fluency	fluency, natural usage
8	6/15(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 5	青砥 ダイアン	非常勤講師	Work	jobs and career choices, expressing suitability
9	6/22(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 6	青砥 ダイアン	非常勤講師	Travel	recommending, discussing recent trips
10	6/29(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 7	青砥 ダイアン	非常勤講師	Experiences	fears and concerns, climate change
11	7/6(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Unit 8	青砥 ダイアン	非常勤講師	Health	balancing work and health, expressing a need for change
12	7/13(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Review 2	青砥 ダイアン	非常勤講師	復習	復習
13	7/20(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Writing Test	青砥 ダイアン	非常勤講師	試験	試験
14	7/27(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Speaking Assessment	青砥 ダイアン	非常勤講師	試験	試験
15	8/3(火)	3	111	対面	パターン3遠隔 (リアルタイム 学習)	Speaking Assessment (continued)	青砥 ダイアン	非常勤講師	試験	試験

教育グランドデザインの関連:1、2、4

学位授与の方針との関連:2、4

授業のレベル:1

評価: 定期試験 50%, 参加 20%, レポート30%

実務経験との関連:無し

教科書: Impact Conversation 2. Kristen Sullivan and Todd Beuckens. Pearson Longman. ISBN 978-962-01-9934-9

コミュニケーション英語A(ジアディーンクラス)

科目到達目標:Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室):マーク・ジアディーン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座 分野•診療科	到連目標	講義のキーワード
1	4/13(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Introduction	ジアディーン	非常勤講師	Course details	
2	4/20(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 1	ジアディーン	非常勤講師	Introductions	Introducing yourself
3	4/27(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 2	ジアディーン	非常勤講師	Home	Unusual living conditions
4	5/11(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 3	ジアディーン	非常勤講師	Food	Favourite food
5	5/18(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 4	ジアディーン	非常勤講師	Fashion	The importance of fashion
6	5/25(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 5	ジアディーン	非常勤講師	Work	Career choices
7	6/8(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 6	ジアディーン	非常勤講師	Travel	Recent trips
8	6/15(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 7	ジアディーン	非常勤講師	Experiences	Climate change
9	6/22(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Unit 8	ジアディーン	非常勤講師	Health	Balancing work and health
10	6/29(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Review	ジアディーン	非常勤講師		
11	7/6(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Final Challenge	ジアディーン	非常勤講師		
12	7/13(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Fianl Exam	ジアディーン	非常勤講師		
13	7/20(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Speaking Examination	ジアディーン	非常勤講師		
14	7/27(火)	3	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Speaking Examination	ジアディーン	非常勤講師		
15	7/27(火)	5	121	対面	パターン3遠隔(リア ルタイム 学習)	Speaking Examination	ジアディーン	非常勤講師		

教育グランドデザインの関連:1、2、4

学位授与の方針との関連:2、4

授業のレベル:1

評価; Final Exam: 50%, Speaking examination, 30%, Participation 20%

実務経験との関連:無し

Textbook: Impact Conversation 2 Pearson Longmann 2018

ドイツ語基礎 I

科目到達目標:ドイツ語で会話ができる

科目責任者:山城 裕子(非常勤講師)

連絡先:yamashiro-y@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/13(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	Menschen Modul1-1	山城 裕子	非常勤講師	アルファベットを読む 挨拶をする	A−Z ä ö ü
2	4/20(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	Menschen Modul1-1	山城 裕子	非常勤講師	基本的なドイツ語の発音を理解する	sprechen
3	4/27(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	Menschen Modul1-1	山城 裕子	非常勤講師	疑問詞を使った文章を理解出来る	fragen
4	5/11(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	人称代名詞	山城 裕子	非常勤講師	人称代名詞を覚える	単数 複数
5	5/18(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	動詞の現在人称変化	山城 裕子	非常勤講師	規則変化を活用出来る	語幹 語尾
6	5/25(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	動詞の現在人称変化	山城 裕子	非常勤講師	sein haben を使うことが出来る	不規則変化
7	6/8(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	文章を作る	山城 裕子	非常勤講師	簡単な文章を作ることが出来る	主語 動詞の位置
8	6/15(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	Menschen Modul1-2	山城 裕子	非常勤講師	1-10までの数字を言える 聞き取ることが出来る	Zahlen
9	6/22(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	Menschen Modul1-2	山城 裕子	非常勤講師	1-100までの数字を言える 聞き取ること出来る	Zahlen
10	6/29(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	Menschen Modul1-2	山城 裕子	非常勤講師	簡単な文章を読むことが出来る	Lesen
11	7/6(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	定冠詞 不定冠詞	山城 裕子	非常勤講師	名詞の性別を理解する	男性/ 女性/ 中性名詞
12	7/13(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	Menschen Modul1-3	山城 裕子	非常勤講師	電話をかけることが出来る	Telefongespräche
13	7/20(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	総復習	山城 裕子	非常勤講師	総復習をする	試験対策
14	7/27(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	実践	山城 裕子	非常勤講師	今まで習った事を使って会話をする	sprechen
15	8/3(火)	4	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	定期試験	山城 裕子	非常勤講師		

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

学位授与方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:1

評価:定期試験70%、小試験20%、レポート10%

実務経験との関連:なし

教科書: Menschen Sechsbandige Ausgabe: Kursbuch A1/1

著 者:Sandra Evans ISBN 978-3193019011

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

独和辞書 アポロン独和辞典 (推奨)

フランス語基礎 I

科目到達目標:基礎文法を身につけ、簡単な会話や作文ができるようにする。フランス文化を理解する。

科目責任者: 柳原 智子(非常勤講師)

連絡先:manaba【個別指導】またはyanagihara-t@tottori-u.ac.jp/火曜午後は非常勤講師室(アレスコ棟一階)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座 • 分野 • 診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/13(火)	4	261	対面	フ・ハトラ(44)	Leçon U	柳原 智子	非常勤講師	テキストの使い方の理解 フランス(パリ)を知る	web教材 フランス パリ
2	4/20(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Leçon 1	柳原 智子	非常勤講師	自己紹介 挨拶表現	アルファベ 発音のルール
3	4/27(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
4	5/11(火)	4	261	対面		Leçon 2	柳原 智子	非常勤講師	買い物表現	名詞の性 不定冠詞 定冠詞
5	5/18(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
6	5/25(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Leçon 3	柳原 智子	非常勤講師	国籍・職業・身分・年齢を言う	主語人称代名詞 être /avoir の活用
7	6/8(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
8	6/15(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Leçon 4	柳原 智子	非常勤講師	好みを言う	第一群規則動詞 疑問文
9	6/22(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
10	6/29(火)	4	261	対面		Leçon 5	柳原 智子	非常勤講師	食べ物・飲み物 数量表現	部分冠詞 名詞の複数形 否定文
11	7/6(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
12	7/13(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	Leçon 6	柳原 智子	非常勤講師	形容する	形容詞·指示形容詞·所有形容詞
13	7/20(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
14	7/27(火)	4	261	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	前期のまとめ	柳原 智子	非常勤講師	前期のまとめ	前期の復習
15	8/3(火)	4	261	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	前期試験	柳原 智子	非常勤講師	前期試験	前期の復習

教育グランドデザインとの関連:1、5、7

学位授与方針との関連:1、3、4

授業のレベル:1

評価: 定期試験 (口頭·筆記) 50% 平常点 (口頭·筆記) 50%

実務経験との関連: 無し

教科書: 有富智世ほか著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』朝日出版社 2016年

その他: テキストは音声ダウンロードができ、さらにweb教材もついていますので、パソコンやスマートホンでの自習が可能です。仏和辞典を入手してください(電子辞書でも可)。

フランスの文化情報も様々な形で紹介します。web教材でパリの写真や動画も見ることができます。

中国語基礎I

科目到達目標:中国語の基本的な運用能力を修得し、中国への理解を深める。

科目責任者: 要木 佳美(非常勤講師)

連絡先:学務課教務係

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/13(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデマンド学習)	中国語概論・ガイダンス	要木 佳美	非常勤講師	中国語について概説する	中国語
2	4/20(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	発音(1) 母音	要木 佳美	非常勤講師	声調・母音を学ぶ	ピンイン、声調、母音
3	4/27(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	発音(2) 子音	要木 佳美	非常勤講師	子音・複母音を学ぶ	子音
4	5/11(火)	4	262	対面	マント子音)	発音(3) 鼻音	要木 佳美	非常勤講師	鼻音・発音の注意点	鼻音
5	5/18(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	あいさつ言葉	要木 佳美	非常勤講師	あいさつができるようにな る	あいさつ言葉
6	5/25(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデマンド学習)	人称代名詞	要木 佳美	非常勤講師	+	我
7	6/8(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデマンド学習)	「是」の用法	要木 佳美	非常勤講師	「私は~です」	是
8	6/15(火)	4	262	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パタ−ン2遠隔(オンデマンド学習)	動詞	要木 佳美	非常勤講師	動詞の疑問文・否定文	不
9	6/22(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデマンド学習)	形容詞	要木 佳美	非常勤講師	いろいろな疑問文	疑問詞
10	6/29(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデマンド学習)	所有	要木 佳美	非常勤講師	所有・家族の呼び方	有
11	7/6(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	数字•量詞	要木 佳美	非常勤講師	「ー~+」「1つ」	数の数え方
12	7/13(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	年月日曜日	要木 佳美	非常勤講師	日付	年、月、号、星期
13	7/20(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	時間·完了	要木 佳美	非常勤講師	~時~分	点、分
14	7/27(火)	4	262	対面	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	存在文	要木 佳美	非常勤講師	「~がある」	在
15	8/3(火)	4	262	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	前期試験	要木 佳美	非常勤講師	全体のまとめ	全体の復習

教育グランドデザインとの関連:1、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連:1、4

授業のレベル:1 評価:定期試験60%

平常点 40% (試験および平常点の総合評価。毎回出席すること。)

実務経験との関連:学会、現地調査における同時通訳の経験を持つ教員が実践的中国語を指導する。

教科書:『日中いぶこみ交差点 エッセンシャル版』 相原 茂その他 朝日出版社

ロシア語基礎I

科目到達目標: 同じインドヨーロッパ語族に属する英語との比較の観点からロシア語を概観し、その特徴を把握しながら、「使えるロシア語」を身につけていく。 言葉のみならず、その言葉を使う人、その人々を取り巻く環境についても概観することができる。

科目責任者(所属教室): 福安 佳子(非常勤講師)

連絡先: E-mail: yokko2266@gmail.com

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/13(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	ロシア語を概観する.	福安 佳子	非常勤講師		ロシア語の歴史, 認知の違い, 言葉による 切り取り方の違い
2	4/20(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第1課 アルファベットと発音	福安 佳子	非常勤講師	アルファベットの正しい発音をみにつける.	アルファベット,キリル文字,音の硬柔
3	4/27(火)	4	111	対面		第2課 五十音のロシア語表記,「~がある」, 疑問文, 否定文	福安 佳子	非常勤講師	文・否定文の違いを理解する.	名前・地名のロシア語表記, ロシア語の SVO, チュッチェフ
4	5/11(火)	4	111	対面		第3課 名詞の性と数, 人称代名詞, 所有 代名詞	福安 佳子	非常勤講師		男性名詞, 女性名詞, 中性名詞, 人称代 名詞, 所有代名詞
5	5/18(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第4課 単語、ロシアの歌	福安 佳子	非常勤講師	単語を正し発音でおぼえる. 歌詞を読み, 歌いながら発音をまなぶ.	「カチューシャ」
6	5/25(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第5課 動詞の過去形	福安 佳子	非常勤講師	動詞の不定形,過去形の語尾をまなび, 例文をおぼえる.	動詞, 不定形, 過去形
7	6/8(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第6課 形容詞	福安 佳子	非常勤講師	会話表現の中で形容詞の用法をおぼえ る.	天候の表現
8	6/15(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第7課 動詞の現在形	福安 佳子	非常勤講師	動詞現在人称変化を 例文とともにおぼえる.	動詞の現在形変化語尾
9	6/22(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第8課 動詞の未来形, 時の表現	福安 佳子	非常勤講師	時の表現を使って未来について語ること ができる.	四季, 月, 曜日, 動詞未来形
10	6/29(火)	4	111	対面		第9課 男性名詞の格変化, 不規則動詞 の変化形	福安 佳子	非常勤講師		男性名詞, 活動体, 不活動体, 格変化, 不規則動詞
11	7/6(火)	4	111	対面		第10課 個数詞と名詞の形態, 女性・中性名詞の格変化	福安 佳子	非常勤講師	数と名詞の表現形、女性・中性名詞の格変化を例文とともにおぼえる.	数字, 女性名詞, 中性名詞, 格変化
12	7/13(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第11課 無人称文	福安 佳子	非常勤講師	無人称文の構造を理解し、例文をまなぶ.	
13	7/20(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第12課 ロシアの詩, 文法復習	福安 佳子	非常勤講師	イントネーションを意識しながら詩の朗読 ができるようになる.	韻文, プーシキン
14	7/27(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	第13課「私の一日」	福安 佳子	非常勤講師	自分の一日のルーティーンについてロシ ア語で話すことができる.	自動詞, 他動詞, 大学, 教科, 趣味
15	8/3(火)	4	111	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	定期試験	福安 佳子	非常勤講師		
教育	グランドデ	ザイン	との関	連: 1、2、6				※到達目標·	授業のキーワードを確認の上、予習・復	習してください。

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 初級 (講義・演習)

評価: 講義中の取り組み評価50%、定期試験50% とし、総合的に判断する.

実務経験との関連: 無し

教科書:「ロシア語学習へのみちしるべ」 福安佳子 今井印刷 2021年

「パスポート露和辞典」 米重文樹 編 白水社 1994年

健康スポーツ科学実技

科目到達目標:運動やスポーツを心身の健康管理に利用し、豊かな人生の一助とする力を身に付けることができる。

科目責任者(所属教室):西村 正広(健康運動科学)

連絡先:mnishimura@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	講義のキーワード											
1	4/9(金)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	ガイダンス・種目選択(更衣の必要なし)			自分に適した種目を選択する	バスケットボール, 硬式テニス, フィットネス											
2	4/16(金)	3•4		対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	各種目ごとに集合			用具の準備や管理・基本の練習方法を理解する	自主的準備·安全管理·基本動作											
3	4/23(金)	3•4		対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	基本の練習①			基本の練習①の方法を習得する	正しい動き方,用具の扱い方											
4	4/30(金)	3•4	体育館.	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	基本の練習②			基本の練習②の方法を習得する	基礎技能の習得											
5	5/14(金)	3•4	テニスコート, 武道館,	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	基本の練習③			基本の練習③の方法を習得する	練習方法の習得											
6	5/21(金)	3•4	雨天時は111を使用	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	バレー: 基本技術をゲームで活用する テニス: グランドストロークでラリーを続ける フィットネス: 姿勢 (アライメント) と運動ポジ ショニング		テニス: ク フィットネ とれる		実践に役立つ技術や運動方法											
7	5/28(金)	3-4	を行つ、たたし種目によって開催日が異なるので注意すること。開講日は種目決定後に各担当者り連絡する。 ②注意事項対面不方法。内容は、変更の可能性があるため事前にmanabaで確認しておくこと。	は4/16~7/2の間に10回~7/2の間に10回の大きに10回の大きによりにからいたで見るをはいる。 ただり はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	は4/16~7/2の間に10回へ7/2の間に10回のたじに10回のたじにからいただりでするを1にかまする種目がまする種担当る。 (②対する種担する 事の法、のおよりでは、変ある。 事のは、変ある。 事のは、変ある。 中間に でいること はいまり でいる はいまり はいる はい	は4/16~7/2の間に10回 ただ10回 ただ10回 ただ 10回 は 10	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	バレー:サーブレシーブ(レセプション) フォーメーション テニス:グランドストロークでラリーを続ける フィットネス:ウオームアップとクールダウン	西村 正広白石 義光	健康運動科学(非常勤講師)	バレー:サーブレシーブ(フォーメーション) について理解する。 テニス:グランドストロークを理解する フィットネス:ウオームアップ・クールダウン の理解と実践	実践に役立つ技術や運動方法								
8	6/4(金)	3•4					対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	バレー:ブロックとレシーブ(ディグ)フォー メーション テニス:ボレーやスマッシュで返球する フィットネス:トレーニングデザイン(基礎)	澤晶子	(非常勤講師)	テニス:ボレーやスマッシュを理解する フィットネス:正しくトレーニングできる	実践に役立つ技術や運動方法								
9	6/11(金)	3•4					対面不可の場合 の授業方法,内	対面不可の場合 の授業方法, 内	対面不可の場合 の授業方法, 内	対面不可の場合 の授業方法, 内	対面不可の場合 の授業方法, 内	対面不可の場合 の授業方法, 内	対面不可の場合 の授業方法, 内	対面不可の場合 の授業方法,内	対面不可の場合 の授業方法,内	対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	バレー:攻撃的戦術を工夫してゲームを楽 しむ テニス:ダブルススゲームの戦術 フィットネス:トレーニングデザイン(初級)	乗 理解する. デース・ダブルスゲームを打っていたす。 ファットネス・効果的なとし	ハレー:スハイクの種類、コンピネーションを 理解する。 テニス:ダブルスゲームを理解する フィットネス:効果的なトレーニングを理解す る	実践に役立つ技術や運動方法
10	6/18(金)	3-4					対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	バレー: 戦術を工夫してゲームを楽しむ テニス: ダブルスゲーム フィットネス: トレーニングデザイン(中級)			バレー:ゲームを楽しむ方法を理解する テニス:スゲームを楽しむ方法を理解する フィットネス:トレーニングバリエーションの 実践	ゲームを楽しむ・運動を作り出す								
11	* 6/25 (金) 7/2(金)	3•4		対面	パターン1遠隔(資料・ 課題学習)	バレー: 戦術を工夫してゲームを楽しむ テニス: ダブルスゲーム フィットネス:トレーニングデザイン(プログラ ム作成)		_	バレー:ゲームを楽しむ方法を理解する テニス:スゲームを楽しむ方法を理解する フィットネス:トレーニングメニューが組める	ゲームを楽しむ・運動を作り出す											

教育グランドデザインとの関連:1、4

学位授与の方針との関連:1、4

授業のレベル:1

評価:授業への積極的参加:50% 種目の理解:25% 技能や運動方法の習得:25%

実務経験との関連:無し

その他(特に周知を要する事項):健康スポーツ科学実技は前期でバレートボール・硬式テニス・フィットネスの3種目を開設します。学生はこの3種目の中から1種目を履修することが必修となります。詳細については第1週(4月9日3限・112講義室)の授業で説明し、種目選択を行いますので、必ず出席をすること。

教科書,参考書:特になし

基礎運動器学

科目到達目標:骨、関節、筋の正常構造と機能に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。 骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行・岡﨑 健治(解剖学)

連絡先: 0859-38-6011 (解剖学)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/12(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	人体構造総論	海藤 俊行	解剖学	解剖学の歴史について概説できる 人体の基本姿勢、面、方向、区分について概説できる	解剖学的位置、面、方向、区分
2	4/19(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	骨学概論	岡﨑 健治	解剖学	骨の肉眼解剖とその作用について概説できる	骨の分類、骨の働き、骨の組織
3	5/10(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	脊柱の構造	海藤 俊行	解剖学	脊柱を構成する骨とその個々の椎骨について説明できる 脊柱に関わる疾患例について概説できる	椎骨、脊柱管、生理的彎曲
4	5/17(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	上肢帯と胸郭	海藤 俊行	解剖学	上肢帯と胸郭を構成する骨と靱帯について説明できる 上肢帯と胸郭に関わる疾患例について概説できる	肩甲骨、鎖骨、胸郭、肋骨、胸骨
5	5/24(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	上肢骨	海藤 俊行	解剖学	上肢を構成する骨と靱帯について説明できる 上肢に関わる疾患例について概説できる	上腕骨、橈骨、尺骨、手の骨、肘関節
6	5/24(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	下肢帯の骨	海藤 俊行	解剖学	下肢帯を構成する骨と靱帯について説明できる 上肢帯に関わる疾患例について概説できる	骨盤、性差、股関節
7	5/31(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	下肢骨	海藤 俊行	解剖学	下肢を構成する骨と靱帯について説明できる 下肢に関わる疾患例について概説できる	大腿骨、脛骨、腓骨、膝関節
8	5/31(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	頭蓋骨・脳頭蓋	海藤 俊行	解剖学	脳頭蓋を構成する骨について概説できる	頭蓋窩、脳頭蓋を構成する骨
9	6/7(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	頭蓋骨•顔面頭蓋	海藤 俊行	解剖学	顔面頭蓋を構成する骨について概説できる	顔面頭蓋を構成する骨
10	6/10(木)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	筋学総論	岡﨑 健治	解剖学	筋の肉眼解剖学的基礎が概説できる	筋の種類、筋の名称、筋の付属構造
11	6/10(木)	4	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	手足の靱帯	谷島 伸二	整形外科学	手足の靱帯について概説できる	手・足の靱帯
12	6/14(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	筋学1	海藤 俊行	解剖学	上肢帯、上腕の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	上肢帯の筋、上腕の屈筋・伸筋
13	6/14(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	骨と人類学1	岡﨑 健治	解剖学	人類の進化と東アジアの人類史について概説できる	ホモ・サピエンス、新石器革命、縄文人、渡 来系弥生人
14	6/17(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	関節の構造と機能	尾崎 まり	リハビリ テーション部	関節の種類、構造、機能について概説できる	可動関節と不動関節の構造と機能
15	6/17(木)	4	112	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	頭蓋骨•鼻腔	中村 陽祐	耳鼻咽喉· 頭頸部外科学	鼻腔を構成する骨・軟骨とその三次元構築について概説できる	鼻腔の構成骨
16	6/21(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	骨と人類学2	岡﨑 健治	解剖学	結核の起源と歴史について概説できる	ダーウィン医学、脊椎カリエス、農耕適応
17	6/21(月)	2	131 解剖	対面	延期	集合は131講義室 骨学実習1	海藤 俊行 岡﨑 健治	解剖学	骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
18	6/24(木)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	筋学2	海藤 俊行	解剖学	前腕の筋、手の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	前腕の屈筋・伸筋・回内筋・回外筋、母指球 筋、小指球筋、中手筋
19	6/24(木)	4	解剖	対面	延期	骨学実習2	海藤 俊行 岡﨑 健治	解剖学	個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
20	6/28(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	筋学3	海藤 俊行	解剖学	下肢帯の筋、大腿の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	腸腰筋、殿筋群、回旋筋群、大腿四頭筋、 内転筋群、ハムストリング筋
21	6/28(月)	2	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	骨代謝	萩野 浩	整形外科学	骨の形態変化、骨代謝について概説できる	骨の構成物質、骨代謝に関わる細胞、ホル モン、モデリング、リモデリング

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
22	7/1(木)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	筋学4	海藤 俊行	解剖学	下腿の筋、足の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	下腿の伸筋・屈筋・腓骨筋、足底の筋、足背 の筋
23	7/1(木)	4	解剖	対面	延期	骨学実習3	海藤 俊行 岡﨑 健治		個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
24	7/5(月)	1	131	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	筋学5	海藤 俊行		頭部の筋、体幹の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	表情筋、頚部の筋、胸壁の筋、腹部の筋、 固有背筋
25	7/5(月)	2	解剖	対面	延期	骨学実習4	海藤 俊行 岡﨑 健治		個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
26	7/8(木)	3	112	対面	パターン3遠隔(リアル タイム学習)	応用運動器学	海藤 俊行	解剖学	基礎運動器学の応用について考える	運動器全般
27	7/8(木)	4	解剖	対面	延期	骨学実習5	海藤 俊行 岡﨑 健治		個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
28	7/12(月)	1	解剖	対面	延期	骨学実習6	海藤 俊行 岡﨑 健治		個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
29	7/12(月)	2	解剖	対面	延期	骨学実習7	海藤 俊行 岡﨑 健治		個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
30	7/15(木)	4	112	対面	延期	米子医学専門学校から 鳥取大学医学部までの 変遷	豐島 良太	解剖学 (非常勤講師)	鳥取大学医学部の沿革と戦前から戦後の学制の変遷を知る	日中戦争、太平洋戦争、戦前、戦後、学制、 米子医学専門学校、米子医科大学、鳥取大 学、沿革
31	7/16(金)	3	112	パタ−ン2遠隔(オン デマンド学習)	パタ−ン2遠隔(オンデ マンド学習)	筋の機能	竹森 重	統合生理学 (非常勤講師)	運動神経の興奮から骨格筋収縮までの流れを概説できる	神経筋接合部、横行小管、筋小胞体
32	7/16(金)	4	112	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	神経・筋伝達	竹森 重	統合生理学 (非常勤講師)	筋収縮の諸形とその制御について概説できる	筋タンパク、エネルギー代謝、運動単位、筋 紡錘
33	7/19(月)	2	解剖	対面	延期	骨学実習試問	海藤 俊行 岡﨑 健治	解剖学	骨学の理解度を試問する	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋

教育グランドデザインとの関連:2、3、5 学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:3

評価:筆記試験・実習評価などから総合的に評価する。

実務経験との関連:研究医や臨床医がその経験を生かして、運動器に関する専門分野の講義・実習を行う。

教科書:プリントを配布します。 その他:解剖実習室は総合教育棟1階にあります。